

近世常用の漢字

—— 雜俳『新木賊』の用字について ——

山田俊雄

目次

一 本稿の目標……………	2
二 調査に用ゐた資料と、そこに使用された漢字の総体……………	4
三 『新木賊』の振り仮名……………	6
四 漢字字種毎の使用度数……………	22
五 使用度数一回の漢字……………	41
付載 『新木賊』漢字索引……………	46

一 本稿の目標

近世の文献によつて、その時代の常用の漢字を調査することを大きな目標とする。

先に、一般向の雑誌「言語生活」(昭五八・六刊。三七八号)に「近世の常用漢字について」と題した短章を發表して、私が最近、私一己の興味から行つてみた若干の調査の輪廓を述べたが、本稿は、その中に觸れた『新木賊』(園田荻風選、板元塩屋平助。題簽『青木賊 編新とくさ 全』)に関する調査の報告である。

既に前記の拙文の中で述べたやうに、『新木賊』(園田荻風選)は、雑俳の冠附集の一つであつて、架蔵の一本の巻末に掲げられた、書肆の出版目録によると

笠附青とくさ 天明四年新撰 秀吟大寄全一冊

笠附若木賊 青とくさ後篇 寛政二年新板大寄

同 新とくさ 全

笠附小柴垣 文化新板 全

といふ風に同種のもの名を拾ふことができる。この目録には、他に折句、場附、前句附の集の名を多く掲げてある。

架蔵の別本(これには「文政己卯年七月」の年記がある。板元は、塩屋平助ではなく、高橋平助とある。しかし、両名の住所は、同じく「大阪心斎橋南久宝寺町」とあるから、同じ板元と思はれる)の巻末に付してある出版目録には、その終りのところに

笠附青とくさ 天明年中 秀吟大寄

笠附若木賊 寛政年中 秀吟大寄

笠附新木賊 寛政年中 秀吟大寄

同 後編 寛政之末 秀吟大寄

笠附小柴垣 享和文化之頃 秀吟大寄

冠附虫目録

文化年中大嘗
筥附傳授入

筥三國力こぶ

文政二新版
評者点取

を列挙してゐる。また、「前句手鑑」の名をはじめとする前句集、「折句類題集」の名をはじめとする折句集、「場早算用」の名をはじめとする場附集、その他、二丁半にわたつて出版書を書出してゐる。

右に示した塩屋平助開板の雜俳書のすべてを、私は精査したわけではないが、「……とくさ」の名をもつものに限つて、試みた同一板元の、一連の雜俳集、筥附集として調査を企てたのである。

そのうち、もつとも早く刊行された『青木賊』については、本学大学院学生西讓二君の希望によつて、同君の調査に委ね、その一往の完成を見てゐるので、いづれ公表の機もがたと考へてゐる。

ここに発表するものは、私一己の力にかかるものの一
部、すなはち『新木賊』（青とくさ三編）の分である。

『新とくさ』の名を冠する冠附集に、前引の文政板の
卷末目録に『同後編 寛政之末 秀吟大寄』とするものがある。これ

は、架蔵の二本によつてみると、寛政十二年の初春開板で、板元は塩屋平助で、目録の通りである。しかし、選者は、園田荻風ではなく、内題によると

冠新木賊後篇 浪華 雄田一樹撰

とあり、表紙題簽には

後篇 新とくさ 全

とあつて、ここに取扱ふ「青木賊三篇」と角書きをしてゐる本とは別で、その續篇に当るものである。

したがつて「……とくさ」の名をもつ四種のうち、右引用の目録の記事のうち、前の三種が同一板元、同一選者のシリーズをなすものと見ることができらる。

とはいふものの、近世の書物の出版事情から推すと、同一板元であることを明記するものが、互に同質であるとか、何か特別の内的関連をもつもの、といふ風に、あらかじめ推定してかかる必要はないであらう。同一選者が、他の板元の名を明記する選集にかかはることも少なくはない、また板は貸借されたであらうから、今回の調査は、各種のものの調査結果の照合を完了した時に、同一

板元、同一選者といふ限定が有意味のことか、それとも無意味のことかの判決が得られる筈で、ここでは、なほすべて保留しなければならぬ。

さて、右のやうなわけで、実は「……とくさ」の題名をもつ四種以外の冠附、折句、前句などの集についても、すでに若干の調査を同時に進行させてゐるのであるが、その目的を、右のべた大きな目標のもとに、さらに精しくいふならば、それは次の如きことに帰する。

私の旧稿（国語学会機関誌『国語学』第一二三号——「江戸時代語研究の新分野」特集——に寄せた「雑俳書の表記を資料として考へられることの一例」）に既に觸れたところであるが、『誹風柳多留』などの場合（前後一六七篇にわたり、一様のものではないが）とは違つて、この種のもののうち、全篇に振仮名をもつものが、少くないので、この時代の使用漢字の、音訓を調査することが、推量を用ゐず可能である。もちろん、常用の漢字の字種の範圍を調査することもできる。この二つの調査の同時に可能な資料は、本稿冒頭に觸れた拙文（「近世の常用漢字について」）にも聊か述べるところのあつた、人情本のやうな類にも

たやすく得られるから、特に、雑俳に限るわけではない。おそらく、他に人情本ばかりではなく、硬派の文藝についても、それらを資料にして近世の文字の状況の調査を進めて居る研究者がすくなくないと思ふが、ここには、一つの試みとして、私の調査の一端を披露する。

二 調査に用ゐた資料と、そこに使用された漢字の総体

既に述べたやうに、今回発表の調査は、『新木賊』（「青木賊三篇」）についてである。

私の用ゐた本は、前章で述べた架蔵の二本である。ただし、一本（A）は、巻頭の「題目次」六丁あるべきもののうち、第六丁目を缺いてゐる。したがつて別の一本（B）の方が、「題目次」の部分に関する限りでは良いテキストである。けれども、B本は、「題目次」とA本との照合によると本文に錯誤が見られ、

第十五丁（別の集『冠附若木賊』の第十五丁の分が竄入）
第十六丁（『冠附若木賊』の第十八丁の分が竄入、丁づ
けも十八のまま）

第三十丁(缺)

の三丁に、それぞれ注記の如き缺陷がある。

一方、「題目次」第六丁を缺くA本の方をみるに、第五十一丁が重複して、同じ葉(「近付イテ」の五文字ではじまる)が二枚ある。

つまるところ、A・B両本を合せてみて、両者相補つて、『新木賊』の全貌が明らかになるのであつて、一本のみでは不十分であつた。これは、偶然のことで、ここに特記するには及ばない、私の架蔵本にのみ見られる缺陷であるといふべきであらう。しかし、この種の缺陷は、他にも例の無いことではない。

架蔵の『青木賊』三本の間にも、やや似たやうな、同板らしく見える三本の間にも、二本は明らかに、この『新木賊』の場合に似た缺陷を含んでゐる。著名な文庫に収められてゐる本、大図書館に収蔵するものにも、この種の缺陷が絶無とはいへまいから、この時代のこの種の板本については、必ず二本以上の照合を必要手續とすべきであらう。

このほか、A・B両本を通じて丁づけが、六十丁の表、九十丁の裏を、表裏一葉につけてある。つまり同じ一葉

を、第五十九丁の次の一葉とし、それには、「六十ノ九十」として、その次の葉の丁づけは九十一である。けれども内容上は、「題目次」に掲げる五文字の順序次第に一致するので、実質上の問題はないものである。

さて、この『新木賊』は、横本で、全一冊の構成、巻頭に「題目次」六丁、本文は第一丁から九十六丁まで。ただし丁づけが六十丁目からすぐ九十一丁に飛んで、九十六丁で終つてゐるから、実質は、六十六丁である。

一丁の一面に通常十句を十行に排する。題は一行分をとる。したがつて、内題のための三行分を除くと、本文は、六百五十三行であるが、題二二六の分を差引くと、一一〇一句を収めてゐることになる。

全体一一〇一句と、それらの題としての五文字に相当する語句とを直接の資料として字種を調べて見ると、後に示す一覧表(物理的、生理的に全体を「一覧」することは不可能で、むしろ「字彙」の名を与へる方が理に合ふ。そこで以下には「字彙」と呼びたいが、字彙の「彙」の字が、現行の文字制度では不便な文字と見られて居り、しかもジイといふ二音節で呼びにくいので「字集」と名づけることにする)。

いひかへると「字集」に示すやうな総体であることが判明する。それをこの稿の後に「新とくき漢字索引」の名を冠して示す。

この「字集」の製作の手續は、きはめて素朴な手仕事によつて先づ資料全体について文節の単位で区切つたものの、いはゆる語索引を作り、ついで、その索引の記事を応用して、字種を別に登録するカードを作つて、それぞれの字種の使用範囲を記載した。その字種カードは、その字をふくむ、あらゆる語を収めるもので、そこから、各字種の字音・字訓を抽出して、見出しの下に掲げた。字種カードの整理排列は、普通の字音（多少の撰択を、主観に行つたが）のかな表記を現代風発音にしたがつて与へた後に、五十音順に次第した。ここで同音のものは、大体、字の総画面数によつて次第したが、多少の混乱があるかも知れない。同画面数の中では、康熙字典の部首の排列に大体したがふが、ここにも多少の混乱があるかも知れない。ただ、字種は全体を算へても一千数百の限度の内にあるので、検出にさまでの不便はないと考へて、読者の宥恕をねがふこととする。

三 『新木賊』の振り仮名

さて、次に「字集」を製作する前の作業として、本文を解讀しながら、文字を確かめ、それに基づいて字形を確定し、更にそれに相応する字体を求めて、活字化するに當つて、多少の操作を必要とすることがあつたので、その点につき報告をして、原本文と、この「字集」での掲出字との間に生じる形の上の問題を論ずることにする。この『新木賊』は、前述のとほり他の雜俳書と同じく、全面に振り仮名を多く施してあるが、その振り仮名は、多くの場合、送り仮名（捨て仮名）と極めて密接な連関をもつものであつて、時には、振り仮名と送り仮名とを合せると、過剰になる場合がある。たとへば、

- | | | |
|---------|------------|--------|
| (言ふやうに) | 氣味の悪ルなる鸚鵡石 | (55才2) |
| (下々に置く) | | (12才8) |
| (何の其) | 又乳母に出る胸定メ | (3才4) |
| (よい月夜) | 恋知る恋仕間夫に除ケ | (2才3) |
| (息をして) | 人群り散る粟の餅 | (19才4) |

(古風過キ) 敦盛其日に減る聞人

(56オ7)

(其跡へ) 扇廣ケて置く青場

(20オ3)

(そつと出て) 帯の上エ行恋の智恵

(59ウ9)

(心細ひ) 嫁入さして囃ふ妾ウ

(13ウ8)

(言やいへど) 妾ウにでもなる実あり

(21ウ10)

(ゆつたりと) 文の眞上エにかしこまる

(44ウ3)

(びくく)と) 石打ッ度に嫁馴る

(46ウ3)

(せいいつばい) 今朝立ッ夫マの南艸入

(94ウ2)

(叩付ケ) 仕合者に逢ふ同行

(23ウ7)

(いふたよりは) 逢ふ夜の恨み数かない

(36オ8)

(いちく)に) 明ケて見たがるいやし坊

(7オ4)

過剰な振り仮名は、板下を書く時の不注意によつて生じるものと考へてよいけれども、次に示す、一語の一部分のみ振り仮名があるのはどうであらうか。

ここで、板本の刷りの良否が当然問題となるであらう。

前にも觸れたやうに、同一板木による刷りであると思はれながら、二年三年、永くなつて十年十五年といふ間隔を置いての同一板の刷りは、板木の痛みや縮み、乾きがあるからか、全く同一には再現しないものやうである。その点で、過剰な振り仮名を見ることはないけれども、摩滅や脱落や、墨の乗りの悪い個所の生ずることは免れまい。したがつて、振り仮名のやうな微細の部分に、その影響が出やすい。

この『新木賊』の場合、あまり博く涉獵せず手許の二種の版本のみで判断したので、なほ不精確の憾みが遺つてゐるが、觀察の結果をまとめると次の如くである。

(一) 一語の表記(熟字訓の場合をふくめて)において、部分にのみ振り仮名がある場合。(通常は、例外もしくは失錯として処理されるもの)

(能う續く) 住寺の手打替る蕎麥

(10オ10)

(包みけり) 深江で逢ふた常の形り

(60オ5)

(振^ちて見て) 人数笑^{あざわら}ふ品玉師

(7ウ4)

先づその点を考察しておかう。

(いつかなく) 仲人仕^{なこうと}かけて恥^はしい

(8ウ8)

(一) 全く振り仮名を与へられない漢字

などがその総てである。「蕎麥」の場合、「そば」を「蕎

麥」二字でまとめてあらはすので、このやうな場合の振

り仮名は、自然に「そば」の第二字にも及ぶ筈である。

「深江」は地名である。「京」や「江戸」などはよく知ら

れてゐるので大抵は振り仮名を要しないと考へてか、振

らないのであるが、もし地名として振るならば、やはり

全形「ふかえ」とするのが本筋であつたやうに思はれる。

「人数」を「^{じんず}人数」もしくは「^{じんじゆ}人数」との違を極めて簡

短に示したものと解すれば、一種の節約した振り仮名と

なるが、これも、その様に解するまでの傍証を、今持た

ないので缺陷あるものとみとめる。「恥^はしい」は明らか

に不完全といへよう。

振り仮名は、このやうに時として、不足してゐること

もある。けれども全体に、振り仮名が多いことは先にの

べたやうに印象としてたしかである。しかし多いとはい

つても、当初から振り仮名なしの部分もかなりあるので、

又歟柳^{りやう}両^{りやう}蓮郎^{れんらう}六

これらは、その文脈での読み方の点から検討すると、

衛 源左^{げんざ}門^{もん} 八兵^{はっぺい} |

[2]

加 漬^{つけ}減^{げん} | 田^{でん}

[2]

丸 黒^{くろ}子^こ

○願 | ふて

吉 三^{さん}場^{ばう}

脚 京飛^{けいひ} |

京 | 仕替^{しかへ} | 飛脚^{ひきゃく} | 細工^{さいこう}

[4]

○誤 | りぶり

江 | 戸^と 大^{だい}ばし 深^{ふか} |

[3]

左 源^{げん}衛門^{ゑもん}

△三 | 月^{つき} | 吉場^{きちばう} | 社^{しゃ} | 世相^{せさう} | 方^{かた} | 勝^{かつ}との

| 味線^{あじせん} 久^く | ② | / | 日^ひ | ② | 井^い | ② | 大^{だい} | 十^{じゅう}

○紫 日 一疊む
 ○詞 一を待った
 七 一歩
 廿 一五日
 醬 一油
 ○井 今一船 三一^②
 姓 百一宿
 ○淺 一黄糸
 ○孫 一(とせり合ふ) 一(へ気丈な)^②
 汰 沙一
 湛 一能^②
 ○剃 一り
 ○淀 一上り
 奴 竹一
 ○双 出―
 半 一分 住―
 百 一姓宿 一萬遍 御―度
 不 一自由 一器量
 ○伏 一見^②

[14]
 [2]
 [2]
 [2]
 [2]
 [2]
 [2]
 [2]
 [2]
 [2]
 [2]
 [2]

福 大―帳 東―寺
 ○米 一入 一踏て 一屋 餅―
 癖 一いひ立る
 步 七―八―
 ○也 気丈―強ひ―ひとつ―
 ○又 一^②
 ○歟 遣う―
 ○柳 一から洩る渉しの灯
 兩 一替屋 一方
 蓮 一見に誘ふ
 郎 女―^②
 ○六 一日垂
 これらの漢字は、特に語の右下に(2)、(7)の如く用例の個数を示した。また字毎に使用頻度の合計を(7)(3)のやうに示したが、何も記さないものはすべて一度限りの用例である。そしてその一回限りが、右四三字種のうち二三字種である。したがって、使用頻度が低い故に、たまには「振り仮名が与へられない漢字」の群に交るものがあるものと考へるべき要素もあるわけであるが、頻繁に用ゐられるものでも、必ずしも読み方が多岐にわた

らない。「三」の字は一四回にわたつてゐる。その読み方は、字音「サン」「サ」「ザ」(後の二者はサンの縮約、もしくはは連濁と韻尾の脱落で、サンに帰する)と、字訓の「み(つ)」との二種である。つまり、読み方が字音であるにせよ、字訓である(○印をつけたもの。「三」は両方にわたるので△をつけてある)にせよ、大部分は唯一つの語形に対応するやうな場合のみといつてよい。

さて、ついでに、これらの字種の性質をなほ追究してみるに、この、「全く振り仮名の与へられない漢字」四三種は、その中に

(一) いはゆる漢数字「三・七・廿・百・六」を含む。

(二) 「也・歟」のやうなものと漢文もしくは書下しの漢文訓読に由来する助字。

(三) 「京・江・淀・伏」のやうに地名にかかはる用字。

(四) 「衛・左・兵」のやうにもと官職名で、後に人名に用ゐられた語にかかはる用字。

(五) 「不」のやうな漢語の語構成にあたつて否定の意を附加する接頭辞。

の如きを主力とする。

他は、特に特別の性格を認めがたいやうである。次に

「振り仮名を与へられない場合のある漢字」の集合を掲げる。

(二) 振り仮名を与へられてゐない場合が一度以上あるもの(「全く振り仮名を与へられない漢字」をふくむ)

ア

菴アン

イ

異イ 一見

意イ 一地②

一イチ

引ヒク

一ツ

一ツ

引ヒク

一ツ

一ツ

一ツ

一ツ

一ツ

一ツ

衛ヱ 源左 門 八兵

オ

屋ヤ

揚 魚 貸本 鍛冶 町 傘 ②

菊 木 町様 切飯 くだもの 葛

間 蠣 黒焼 関東部 米 材

木 鮓 席 錢箱 茶 茶場

つ、じ 問 鳥貝 二軒茶 馬

町 宿 ② 両替 29

カ

下シガ 下シガ 下シガ

向 女 一 一 一

火ヒ

吹竹 ② 熨斗

加カ

漬 減 田

何ナニ

にも

花ハナ

② 歸り 数 見比 嫁御 御

過スギ 過スギ 過スギ

古風 ② キ 思ひ 惚れ ①

嫁ヨメ

②

駕カゴ

一

我ワレ

いちに

届届 届届 届届

一

廻マワ 廻マワ 廻マワ 一 一 ②

海ウミ

一

開ヒらく 開ヒらく 開ヒらく 一 一 ②

外ホカ

一 力 ②

角

一 力

客キヤク

② お

覺おぼ 覺おぼ 覺おぼ 一 一 へた

月ツキ 月ツキ 月ツキ 一 一 へた

三 二 堂 一 ④ 見白 夜 十

卷マク

取 一 一 一

間あい

一 一 ③ 違ふて 二人 仲 本

丸

に

顔かほ

黒丸子 ③ 似 一

願ねが 願ねが 願ねが 一 一 ③

忌キ 忌キ 忌キ 一 一 ③

其その 其その 其その 一 一 ③

氣キ 氣キ 氣キ 一 一 ③

歸かへ 歸かへ 歸かへ 一 一 ③

花ハナ

一 一 ③

義ギ 忠一理

吉キチ 三一場

脚キヤク 京飛一

久キユウ 一三(2)

去いる 一ぬ

居る 一る(12) 仲一(3)

魚ウを 一屋

御おゴ 一儉約 一所女中 一しんせつ 一花畑

形ギヤウ 一百度 一眼借り 一禮 一田 一立チ人 一人 一り(2) 一女(2) 手一ば

凝こる 一ル 7

玉たま 一の汗(4) お一品一師 8

今いま 一は 一井船 一出川

近チキン 一所 一ふなる

具グ 香一屋(2)

ケ 家カ 一内 奥一老

○京キヤウ 一(2) 一飛脚

計ばかり 一

經キヤウ 棚一坊

螢ほたる 一賣り

犬いぬ 一(2)

△見みる 一る(10) 一て(5) 一ぬ 一た(2) 一リヤ(2)

みせる 一たし 一イナ 一られ 一直して 一に

みゆる 遣る 一請 一返る(2) 一かけた 一たが

一て居る 一残す 一合して 一晴す

一舞ふ 押して一て 抱て一る 振て一て

相一 月一白 蓮一 花一比 伏一(2) 余

所一 一へる(4) 一へぬ 一へて 一えに

くい 一せる(2) 一せぬ(2) 一せ(2) 一せ

て 扇一せ 螢一せ 一ゆる 68

遣やる 一る

源ケン 一左衛門

コ 戸と 柴折一江一

古ふるい 一ルさ

呼よぶ 一ひそうな

五ゴ 四一遍 廿一日

後ゴ 一妻 若一家

誤 あやまり | ーりぶり

口 くち | 立チ | 説キ | ーが明キ | ー吃リ | ー悪

| 出 | 5

工 タ | 大 | 紙細 | ー

向 カウ | 下 | ー

合 あはす | ーハす | ーセ | 受 | ーはす | 聞キ | ーす | 見 | ー

して | 仕 | ー者 | ーふ | ーふた | ② | ーはぬ | ②

せり | ーふ | はげみ | ーふ | 惚 | ーふて | 出 | ー

氣味 | ー | 出 | ーがしら | 出 | 宿 | 18

江 え | ー戸 | 大 | ーばし | 深 | ー

行 ぎヤウ | 義 | ー者流 | ーの下駄 | ー | ② | 10

孝 カウ | ー | ②

更 ふくる | ー | ②

香 カウ | ー | 具屋 | ②

黄 き | 浅 | 糸 | ②

廣 ひろい | あた | ーイ | ーウ

講 カウ | 行者 | ー

号 なづけ | 言 | ー

國 くに | ー | ③

黒 コク | 大 | 舞 | ー丸子 | ー焼屋

惚 ほれる | ー | 過 | ②

言 こと | ーふ | ーヤい | へど | ーひ | 当た | ーひ | ② | くれ

| ー | ② | 8

サ | 左 | 源 | 衛門

座 ザ | 車 | ー

妻 サイ | 後 | ー | ー | ② | ー | らしさ

祭 まつる | ー | ②

細 サイ | 紙 | ー | 工 | ②

最 もう | ー | ②

材 ザイ | ー | 木屋 | ②

作 つく | ー | ー | ②

三 サン | ー | 月 | ー | 吉場 | ー | 社 | ー | 世相 | ー | 方 | ー | 勝

との | ー | 味線 | 久 | ー | ② | ー | 日 | ② | ー | 井 | ②

大 | ー | 十日 | 14

山 やま | お | ー | 勝 | ー | 愛宕 | ー | 相 | ー | 小倉 | ー | 5

参 サン | 持 | ー | 代 | ー | ー | ② | 寺 | ー | ② | ぬ | け | ー | ② | 5

傘 かさ | 日 | ー | ②

棧 サ | 出 | 敷 | ②

残 のこす | 見 | ー | ②

見 | ー | ②

シ 子^シ 弟^シ / (一) 女^シ 13
 仕^シ 合者^シ / かけて / 形 / たがる / 13
 四^シ 五遍 / 遍 13
 市^シ 世分利 / 通ひ
 糸^シ 鬢 / 浅黄 / 13
 思^シ おもふ / ふ / へど / ひ切られず / ひ過し 7
 師^シ / 初メ / 夫マ / ひ^シ 7
 筒^シ / 名 / 品玉 / 7
 紫^シ むらさき / 7
 詞^シ ことば / 7
 齒^シ は / 神 / 7
 寺^シ てら / 東福 / 参り 9
 似^シ 似 / 顔 / 9
 事^シ シこと / 大 / 返 / 留主 / 9
 持^シ ちもつ / 参 / 来て / 取 / チ人 9
 色^シ いろ / 盛り / 9
 拭^シ ぬぐひ / 手 / 9

七 日^{ニチ} 一 / 路 / 廿五 / 三 / 六 / 垂 / 大三十 16
 一 / 紋 / 入 / 其 / 子の / 16
 實^{シツ} / 傘 / 16
 沙^サ / 汰 / 16
 車^{クルマ} / 座 / 16
 舍^{シヤ} / 雨 / 16
 者^{シヤ} / 行 / 講 / 仕合 / 16
 借^{カリ} / 座敷 / 御眼 / 16
 若^{ワカ} / 後家 / 16
 手^テ / 上 / 合はぬ / に入れて / 延 26
 し / 拭 / 本 / 前 / 傳て / 勝 26
 主^{シウ} / 留 / 留 / 事 9
 守^{シウ} / 留 / 9
 取^ク / 卷 / 持 / 人 9
 酒^{シウ} / 寐 / 9
 受^{ウケ} / 合 / はず 9

舟 ふね ① 涼ミ 出 餌切レ 登リ 6

袖 そで ②

十 とそ 太三 日 / 月キ 月

廿 にじふ 一 五日

宿 やと 百姓 一

出 だす 一 ず ② 一 さぬ 一 して 言ひ 一 ず 書 一

し 紡 一 ず 振り 一 ず 思ひ 一 し 笑ひ 一

ず 一 / 一 ⑩ 一 た ② 一 て 有る 一 合 一

合 が しら 一 来て 一 来た 一 口 一 双

一 舟 一 迎ふ 一 立榮 目 一 た がる 今 一

川 一 34

春 はる 一 鯉 / 一 て 一 メ 杖 一 メ / 思ひ 一 メ 5

初 ほつめ 御 一 女 中 近 一 / 一 居り 一

所 とところ 一 た / て ん ぎょう キ

書 かき 一 便 / 一 僧 一 檀尻 ② 一 鳥 一 猫 一 濱

小 こ七ウ ちひさい 丁 一 判 一 指 一 サイ 10

少 すこし 一 し 6

妾 セフ 一 ウ ④ 一 ②

松 まつ 門 一

笑 わらふ 一 ふ ④ 一 ふて 一 ひ取る 6

勝 かつる 一 テ ず / 三 一 との 枕 一 手

醬 シヤウ 一 油 一 手 / 上 かる 一 病 一 リ 病 一 ミ 一 リ

上 シヤウ 一 一 ける 一 ケて / 淀 一 リ 8

丈 テヤウ 一 氣 一 ② 黄 八 一 8

状 シヤウ 一 一 届 一 退 一 無心 一 ② 8

娘 むすめ 一 一

常 ジャウ 一 一 念佛 一 10

織 おり 一 羽 一

心 シン 一 一 中 無 一 状 ② / 一 ③ 一 用意 一 一 細 一 ひ

申 まうす 一 一 昇 一 一 着 一

身 み 一 一 念佛 一

神 かみ 一 一 齒 一

針 はり 一 一

薪 き 一 一

親 おや 一 一 ③ 濱 一 仁

人 ひと 一 一 形 女 一 堂 一 / 一 ⑥ 一 数 一 一 一 ところ

群 り ② 其 一 住 一 ミ 一 取 持 チ 一 15

水 みづ 一囊 / 一音 一遣ひ 一音 落し 一 5
 吹 ふき 火 一竹 ②
 粹 スイ 一の
 数 かず 一 ③ 花 一
 井 い 今 一船 三 一 ②
 世 せ 一帯 一利分市 一話 ② 三 一相 5
 成 なる 一る ② 一らぬ
 姓 シヤウ 百 一宿
 星 ほし 二人 一り 一
 夕 ゆふ 一 部 一
 石 いし 一 一燈籠
 赤 あか 一 坪 一
 跡 あと 一
 切 セツ 大 一 / 一る 一りに 一て 直 一ル 思ひ
きれる 一り / 一レ 仲居
 折 お 一り 我 一る 一障子 柴 一戸 一レ 5
 雪 セツ 一 隠
 説 とき 口 一キ
 千 ち 八 一 代獅々
 川 かは 一 一 留 今出 一

先 さき 一キ ⑤ 肩 一キ
 洗 あらふ 一ふた 一ふても
 扇 あふぎ 一見せ
 船 ふね 沖 一頭 / 今井 一
 浅 あさ 一黄糸
 錢 ぜに 一
 前 まへ 一の名 手 一一人 一り
 組 くむ 入 一で
 早 はやい 一ひ 一ふ 一椿
 相 あひ 一ウ 三世 一 / 一の山
 僧 ソウ 小 一
 藏 くら 一
 憎 にくむ 一 一んで
 足 あし 片 一 / 一らぬ
 村 むら 隣 一
 孫 まご 一 ②
 樽 たる 売 の 一
 多 おほい 一い ② 一ひ
 汰 たく 沙 一
 太 タイ 一夫 ⑤

待まつ ーッ ーッた ー屹る

帶おび うしろー

替かへ 両ー屋

大グイ おほきい ー工 ー黒舞 ー事 ー庄官 ー丈夫 ー

福帳 ー分 ー一切に 萩ー名 ー江ばし

ー纜 ー重箱 ー丁兒 ー鳥毛 ー湊 ー

三十日 ーキい ーキな 18

代グイ ー參 ー八千 ー獅々

湛クン ー能(2)

地ヂ 意 ー

知しれる ーる ーらぬ(2) 恋 ーリ ーれぬ 5

置おく ーぬ

竹たけ 火吹 ー(2) のぼり ー

茶チャ ー(3) ー店 ー屋 ー屋場 二軒 ー屋 7

着ツク ー心 ー(1)キ

中チウ なか 御所女 ー奥女 ー心 ー(3) ーなをり

仲なか ー直り 恋 ー 女夫 ー 12

沖おき ー人 ー居(3) ー間 5

ー船頭

忠チウ ー義

丁テツウ ー代 ー度 小濱 ー ー兒

町マチュウ 横 ー博勞 ー葉鐘屋 ー馬屋 ー(3) 鍛

長ながい ーふても ーひ 13

帳チャウ ー ー場 賣上 ー 大福 ー

朝あさ ー ー戻り

蝶テフ ー

直ね ー ー切ル

枕マクラ ー(2) ー引

ツ

追おひ ーひ込場

通カヨフ ーふ 市 ーひ

テ

弟テ ー子

貞テイ ー女

剃ソル ー寐さし ーリ

店テナ ーナ(2)

添ソフ ーふて

田た 御 ー加 ーやけ ー植

淀よど ー上り
 傳つたふ 手ーて
 ト
 土ド ー佛
 都みよこ ー
 奴ド 竹ー
 度ド 御百ー 丁ー②
 冬ふゆ ー
 東トウ ー福寺
 逃にげる ーる
 登のぼる ーる
 頭トウ 沖船ー
 同ドウ ー行
 道みち ー
 咄はなし ーし
 ナ
 内ウチ 家ー ー②
 南みなみ ー
 男をとこ 髭ー
 ニ

二ニふた ー月堂 ー軒茶屋 ー挺 ー度 無ー
 ク篠返リ
 入いれる ーる ール ーらぬ ーれる② ーレ
 しりむ いた ーレて② ーれる ーレかけて 南艸
 ー組で ー日 察し ー藪 ー④ 嫁 ー
 ② ー ーんだ
 女ニヨヨ 子ヨヨ 女ニヨヨ 男ナウ
 姉一郎 御所 ー中 奥 ー中 官 ー下 ー
 貞 ー④ ー郎 ー人堂 ー房② 老 ー房②
 ー形② ー連レ ー連 ー子 ー④ ー
 夫② 出 ー
 双は
 ネ 年ネン ー号 ー忌
 ノ 能ノウ 湛 ー②
 ハ 馬むま ー ー
 婆ばば ー
 扨おがむ ーむ
 貝かひ 螺の ー

買かふ 一ふ 一ふて 一ふた 一ひかぶり 木綿
 一イ (5)
 賣うり 一て / 蛸 一螢 一り
 白しろい 一ひ (2)
 八ハチ 一歩 一兵衛 一軒家 眼一分 黄一丈
 一 / 一 / 千代獅々 6
 半ハシ 一分 住一
 ヒ 飛ヒ 京一脚
 寐ね 一酒 一さし剃り たゞけ一
 百ヒヤク 一姓宿 一萬遍 御一度
 病ヒヤウ 一ム 一マセラレ
 濱はま 小一丁
 フ 不フ 一自由 一器量
 夫をつと 一ト (3) / 一 (4) 一マ (13) 一マ思ひ 21
 父ちち 一 (6)
 付つける 一て 一キ (2) 一て / 一る (2) 一て 一ぬ 8
 附つけ 茶屋の一
 無ない 一 一 二 一理 / 一ひ (2)

舞まふ 見一ふ
 風フカゼ 一呂 (2) 一路 釜一呂 / 一薰る 一持た
 一吹 (7)
 伏ふし 一見 (2)
 福フク 東一寺 大一帳
 佛フツ 土一
 物もの 一いふ 焼一
 分フン わかる 大 一 半 / 眼八 一 世利一市 一かる
 一る 6
 文ふみ 一 (2) 一落
 へ 兵へ 八一衛
 並ならぶ 一ぶ
 餅もち 一米
 米こめ 一 (3) 一屋 餅一
 癖くせ 一
 片かた 一足
 返へん 一事
 便たより 小一 (2) 一り
 ホ

歩ホ 七―八―
 母はは 一(三)
 暮くれ 一―おしき
 方ハウ 両―上エの―三―
 棚たな 一―經坊
 坊バウ いやし―棚經―
 房バウ 女―(二) 老女―(三)
 木モク 材―屋―/―屋町様 すりこ―植―賣
 本ホン 一―間 手―貸―屋
 品しな 一―
 ミ 氣―合 三―線―/―チ―(二)
 味あぢ
 メ 名な 一―(三)
 モ 網あみ 一―の客
 目め 一―出たがる
 門かど 源左衛―/―松
 紋モン 一―日
 間とふ 一―ふた

14 18

聞きく 一―く 河鹿―キ
 ヤ 也なり 一―(三)
 夜よ 月―
 ユ 油ユ 醬―
 又また 一―(二)
 友とも 一―(二)
 ヨ 昇かく 一―く
 敷か 遣ろ―
 用ヨウ 一―/―る
 様ヤウ 見―ふ―/―木屋町―
 ラ 來くる 一―た―(三) 一―て 出―た 出―て
 頼たのみ 空手―
 落おち 髪の―
 リ 利リ 一―(二) 世―分市
 理リ 一―義―無―

7 7

力^{リキ} 一^キ
 立^{たつ} 一^ツ 一^{ツて} 一^テ 人形 いひゝる か
たてる たち
 一^キ 鹿しま かしま 出^出 榮
 一^チ 口説^キ 幟^一 目^一 一^て
 柳^{やなぎ} 一^一
 留^{とめ} 一^主 一^{主事} 川^一
 笠^{かさ} 一^一
 呂^ロ 風^一 一^二
 旅^{たび} 一^一 もどり
 兩^{りやう} 一^替 屋^一 一^方 おもひ
 涼^{すずみ} 店^一 一^ミ
 淋^{さびし} 一^し 一^{しう} 一^{しい}
 レ
 禮^{レイ} 一^一 御^一
 連^{つれる} 一^一 女^一 レ
 蓮^{はす} 一^一 見^一
 恋^{こひ} 一^一 一^二
 口^ク
 路^ロ 風^一
 老^{らう} 奥^一 家^一 一^一 女房^二
おい

12

7

15

郎^{ラウ} 女^一 一^二
 六^{むい} 一^一 日垂^一
 鹿^か 一^一 しま立^一
 メ^{しめ} 一^一 一^一
 父^{さま} 一^一 お捨^一
 振り仮名において、資料自体のもつ缺陷があること、
 右述べた通りであるが、漢字の字形についてもいささかの
 問題がないことはない。事の序でにその例を次にかか
 げよう。
 舌^一 ↓ 吞^一 口^く 吞^{くづ} 11才10 11ウ10
 灌^一 ↓ 観^一 観^{かん} 頂^{てい} 38才10
 拭^一 ↓ 掛^一 手^て 掛^か 93才7
 撲^一 ↓ 模^一 相^あ 模^も 8才10
 などがそれである。これらは、この種の資料において
 は、多かれ少かれ、本来の缺点として含まれることがあ
 るもの、と判すべきものかと思ふ。(この点は、他日、他の
 資料について調査報告をなす時に、それぞれの資料において、
 発見しうる缺陷と量的にみて大同小異である)
 さて以上の三四〇字については、振り仮名を与へてな
 い場合が一度もしくはそれ以上の度数を数へるのである

が、この『新木賊』全篇にわたつて、用ゐられた漢字の字種は、一二二五字（前回に拙稿で示したときの数を訂正する）であるから、きはめて機械的にいへば約二七・八％の字種について振り仮名なしの場合があるといふことができる。けれども使用漢字の延べの絶対数五七三七字の中での、これらの三四〇字の振り仮名なしの延べ数は、約一二六〇字であるから、約二一％の漢字には振り仮名が与へられてゐないことになる。このやうな計測は他の別種の資料についても施してみなければ、まだ相對的にもその多い少いを論定することはできないが、一見して殆んど全体にまんべんなく付けられてゐるといふ印象は、あまり正確なものではなく、実は二一％の例外をふくむものであつたことが分る。

また、振り仮名の与へられない場合に見られる傾向は、前に抽出して示したものと似てゐるところがあるが、大體使用頻度の高い字種にあらはれてゐる。

四 漢字字種毎の使用度数

この『新木賊』の全編に用ゐられた字種は一二二五字

であり、その延べ使用總数は、前記の如く五七三七字であるから、單純に一字種あたりの使用頻度数の平均を出すと、四・六九回といふことになる。今、それを四捨五入してその平均を、五回としてみると、その五回の使用頻度を見せる漢字は次の如くなる。

次に示す表では、同一使用頻度をもつ字種の中では、後に示す全体の「字集」の掲出順にならつて、排列に用ゐた、各字の代表字音の五十音順によつて次第した。

使用頻度四回およびそれ以下の字種については、一々に掲げないが、それは、紙幅の節約のためにすることである。ただし、末尾の「字集」の中で、それを求めることは可能である。

また、この表での音・訓は、原資料における仮名遣の実際には従はないで、いはゆる字音仮名遣・古典仮名遣によつて示した。それは末尾の「字集」に詳しく示したやうに、仮名ちがひの場合が多く、ここにもそれを一々に示すことは、かへつて煩瑣であるに過ぎず、音もしくは訓としての語が何かを確かに示すためには、むしろ、語の同定のたやすい字音仮名遣・古典仮名遣を用ゐる方が便宜であるからである。

したがって、また、訓の中で、動詞から派生した名詞、もしくは派生とまでいふだけの確証のない、動詞の連用形と名詞とが形の上で一一致する場合の処理も、ここでは

原資料に見える姿をそのまま写し替へることをせず、便宜にしたがつて簡略することがある。

順位 字音

字訓

熟字訓

1	77	見	ケン	みる	みえる	みせる	みゆる	○	女—めうと
2	67	夫	フ(ブ) フウ	をつと	つま			○	瞽—こぜ 湯—ゆな
3	61	氣	キ	け(げ)				○	案山—かやし 銀—かね(がね) 茄—なすび
4	59	女	メヨ ニヨ ニヨウ	をんな	をなめ			○	—跡て 下—へた
5	56	恋	○	こひ	こひし			○	
6	55	子	シ(ジ)	こ(ご)	ね			○	
7	50	出	○	だす	でる	で		○	
8	46	手	ズ	て(で)				○	
9	43	居	キヨ	ゐる	ゐる	すわる	すゑる	○	
(10)	43	妻	サイ	つま				○	
	43	仕	ジ	し	する			○	
	43	母	ボモ	はは				○	乳—うは 傅—もり
13	41	屋	○	や				○	親—おやち
15	41	人	ニン	て	ひと			○	—梅つゆ 這—はじる
16	31	入	○	いる	いれる	いり	いれ	○	
30	16	妾	セフ	てかけ					

					(30)								(20)						
						28								23	21	20	19	18	
19	19	19	20	20	20	20	21	21	21	21	21	21	22	22	23	26	29	30	
連	知	間	立	主	行	家	花	窠	言	合	御	下	留	大	日	取	実	來	
○	○	○	リツ	シウ	ギヤウ	カケ	クワ	○	ゲン	○	ゴ	ゲ	ル	ダイ	ニチ	○	ジツ	ライ	
				シエ	カウ		ゲ	ゴン											
				ス															
				ズ															

くくる
まこと
とるとり
かひ
おほ おほきい おほきな
とめる とまる
した しも おりる さがる おろ
す くだり
お おん み
あはす あふ あはせ あひ
いふ いひ こと
ねる ねさす ね
はな
や
ゆく
ぬし
たつ たて たてる たち
あひ ま
しる しらす しれる しり
つれる つれ

○ 注—しめ
○ ○ ○ ○ ○
○ 角—かく —馬筋 やらひすぢ
○ 雪—菜から 燈—ちやうじ 浪—なには
○ ○ ○ ○ ○
○ 春—かすが —和ひより
○ ○ ○ ○ ○
○ 四—すそ 下—へた

				(50)						(40)		(36)							
						47				40		36							
15	15	15	15	15	15	15	16	16	16	16	16	18	18	18	18				
上	笑	小	遣	結	眼	嫁	引	賣	町	着	書	持	思	惚	房	付	買	能	
ジヤウ	○	セウ	○	ケツ	○	○	○	バイ	チヤウ	○	シヨ	ヂ	シ	○	パウ	○	○	○	ノウ
															ボ				

あがる	わらふ	こを	やる	つまる	め	よめ	つばる	ひく	うる	まち	きる	かく	もつ	おもふ	ほれる	ふさ(ぶさ)	つく	かふ	よい
あがり	わらはす	ちひさい	つかひ	つめ			ひかす	ひかす	うれる	うれる	きせる	かき	もち	おもひ	ほれ		つき	かへる	
あげる	わらひ			むすひ			ひかれる	ひかれる	うり	ぎ	ぎ						つける	かひ	
うは				ゆひ			ひき	ひき		つく									
う				ゆふ			ひ	ひ											

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

白—ならむ

	(70)											(61)	(60)						
										63				59					
13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14	15	15	15	15	15
無	仲	先	切	所	酒	事	士	去	我	一	味	丁	中	三	戻	風	足	成	
ム	○	セン	セツ	シヨ(ジヨ)	○	ジ	シ(ジ)	○	ガ	イチ	ミ	チャウ	チウ(ヂウ)	サン	○	フ	○	○	
モ				ソ								デツ	サ(ザ)		フ				

へ の ぼり
 なる
 あし たす たる
 かぜ
 もどる もどり もどす
 みつ み
 なか
 ○
 うまい あち
 ひとつ ひと
 わが われ
 いぬ いなす いに
 ○
 こと
 さけ
 ところ ところ
 きる きり(ぎり) きれ
 さき
 なか
 ない

○ ○ ○ ○ ○ 其—そこ 何—どこ
 ○ ○ ○ ○ ○ 馬—まご
 ○ ○ ○ ○ ○ | 人ひとり
 ○ ○ ○ ○ ○ 追—おひて | 俗—ぶよう

(90)

(80)

87

78

11	11	11	11	11	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12	13	13	13	13	
師	山	口	呼	形	其	顔	月	禮	耄	髮	二	場	勝	座	客	恪	力	夜	分

シ	サン	ク	○	ギヤウ	○	○	グワツ	レイ	○	○	ニ	チヤウ	シヨウ	ザ	キヤク	リン	リキ	ヤ	ブ
	セン						ゲツ												ブン

○	やま	くち(ぐち)	よぶ	よび	かた	なり	その	かほ(がほ)	つき	○	ふける	ふけ	かみ	こ	ふた	ば	かつ	かち	かてる	○	○	○	○	よ	わかる	わかる	わけ	わけ
---	----	--------	----	----	----	----	----	--------	----	---	-----	----	----	---	----	---	----	----	-----	---	---	---	---	---	-----	-----	----	----

○	案	子	カ	カ	シ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	案	子	カ	カ	シ																								

10	10	10	10	10	10	10	10	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	
八	白	乳	直	茶	親	者	根	寄	名	舞	内	當	地	太	心	初	宿	舟	借
ハ	○	○	○	チ	○	シ	コ	○	ミ	ブ	ナ	タ	チ	タ	シ	シ	○	○	○
チ				ヤ		ヤ	ン		ヤ		イ	ウ	(ヂ)	イ	ン	ヨ			
ハ						(ジ			ウ										
ツ						ヤ)													

や	しろい	ち	なほす	○	○	○	○	な	よせる	ね	もの	おや												
	しら		なほる					まふ	よる															
			ね					まひ	より															
			すぐ																					

忘	粉	母		○	○	○	○		生		○	○	○	○	○	○						○	○
くわ	おしろい	うは						や	とりき													醉	ふつかまひ

(130)

(120)

118

9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	10	10	10	10	
馬	道	同	頭	土	帳	船	折	石	眞	身	膝	參	雨	有	愛	明	木	逢	病
バ マ	ダ ウ	ド ウ(ド)	ツ トウ	ト ド	チ ヤウ	セ ン	〇	セ キ	シ ン	シ ン	〇	サ ン	ウ	〇	アイ	〇	モ ク モ	〇	ビ ヤ ウ

む ま	み ち	お な じ	〇	〇	〇	ふ ね	を る	を ら す	を り	を れ	い し	ま ま つ	ま ん	み	ひ ぎ	ま る る	ま る り	あ め	あ ま	あ り	あ る	〇	あ く	あ か す	あ か い	あ き	あ け る	き こ	あ ふ	や む	や ま ひ	や み
--------	--------	-------------	---	---	---	--------	--------	-------------	--------	--------	--------	-------------	--------	---	--------	-------------	-------------	--------	--------	--------	--------	---	--------	-------------	-------------	--------	-------------	--------	--------	--------	-------------	--------

〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
士 ま ご	行 筋 や ら ひ す ち					蚊 — か や	筆 つ く く し	— 産 み や け	牽 頭 持 たい こ もち		菊 — み つ ち や	— 似 ま ね	— 柱 ち り け	— 蔽 ま へ だ れ	〇	時 — し く れ	白 — ゆ だ ち	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	9	9	9	9	9		
雪	跡	請	生	數	振	神	狀	戸	藝	泣	菊	覺	届	意	落	譽	目	父	婆
セツ	○	シン	シヤウ(ジヤウ)	○	○	シン	ジヤウ	コ	ゲイ	○	キク	○	○	イ	○	○	モク	○	バ
			セイ																

ゆき	あと	うけ	いけ	かず	ふる	かみ	○	と(ど)	○	なく	○	おほえる	とどく	○	おとす	ほめる	め	ちち	ばば
				ふり					なかす	なき		さます	とどける		おち				
												さめる			おとし				
												さめ							

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
手	寄	楽	興	石	伯	穩														
て	やどりぎ	かぐら	みこし	みつちや	をち	とりあげば														
花					親															
菜					おやち															
から																				

7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
這	廣	今	干	過	荷	越	隠	涼	囉	聞	坊	返	佛	敷	度	店	置	退	草
○	○	○	カン	○	○	○	イン	○	○	○	パウ	ヘン	ブツ	○	ド	○	○	○	サウ
											ボ								
											ボン								

くさ	のく	のくる	おく	たな	みせ	たい	たび	しき(しき)	○	かへせ	かへる	かへり	○	きく	きき	もらふ	すずむ	すずみ	すずしい	かくす	かくれ	こす	こし	こえる	になふ	すぐ	すごし	ほし	ひ	いま	ひろい	ひろげる	はひ
----	----	-----	----	----	----	----	----	--------	---	-----	-----	-----	---	----	----	-----	-----	-----	------	-----	-----	----	----	-----	-----	----	-----	----	---	----	-----	------	----

煙—たばこ
南—たばこ
鞋—わらわらち

—入—はひる

(190)

(180)

192

6	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7		
化	案	旅	又	抱	物	蒲	年	添	通	追	枕	恥	待	相	素	醉	水	乘	汁
ケ	ア	○	○	ハ	モ	フ	ネ	○	○	○	○	○	○	サ	○	○	ス	○	○
	ン			ウ	ツ	(フ)	ン							ウ			イ		

ば	○	た	ま	だ	も	か	と	そ	か	お	ま	あ	す	ゑ	み	の	し
け		び	た	く	の	ま	し	ふ	よ	ふ	つ	ひ		ひ	づ	せ	る
								そ	か	お	ま			ゑ	み	る	つ
								は	よ	は	ち			ゑ	み	の	け
								は	ひ	は	ち			ゑ	み	の	け
								づ	ひ	づ	ち			ゑ	み	り	
								か	ひ	か	ち			ゑ	み		
								し	と	し	ち			ゑ	み		
								そ	ほ	お	ま			ゑ	み		
								は	す	は	ち			ゑ	み		
								そ	す	は	ち			ゑ	み		
								そ	へ	お	ち			ゑ	み		
								へ	る	は	ち			ゑ	み		
								と	ほ	お	ち			ゑ	み		
								ほ	す	ひ	ち			ゑ	み		
								と	ほ	お	ち			ゑ	み		
								ほ	す	ひ	ち			ゑ	み		
								り		ひ	ち			ゑ	み		

粧	山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
け	子																
は	か																
び	し																
坂																	

6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
堂	田	弟	端	帶	箱	川	世	作	号	講	叩	螢	銀	玉	曲	義	廻	駕	呵
ダ	デン	デ	○	タイ	○	○	セ(ゼ)	サク	ガウ	カウ	○	○	○	○	○	ギ	○	○	○
ウ																			

○ た
 ○ おと
 ○ はたは
 ○ おび
 ○ はこ(ばこ)
 ○ かは
 ○ よ
 ○ つくる
 ○ なづけ
 ○ たたく
 ○ ほたる
 ○ たま
 ○ まはる
 ○ まはり
 ○ まひ
 ○ しかる
 ○ かご

○ 従—いとこ
 ○ 舎—ななか
 ○ 童—かはたらう
 ○ 子—かね(がね)
 ○ 蜀黍—なんばきび
 ○ 輪—くるわ

(230)

230

5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
火	音	煙	飲	遠	籠	露	隣	輪	淋	理	利	問	便	鼻	抜	拝	念
○	オン	○	○	○	ロウ	ロ	○	○	○	リ	リ	○	ベン	○	○	バイ	ネン
						ロ											ナン
																	○

(220)

ひ	おと	けふり	のむ	ちがふ	こもる	つゆ	となり	わ	さびしい	○	きく	とふ	たより	かか	ぬく	をがむ	○	みなみ	つく
			のます	ちがひ	こ						きかす	とひ			ぬける				つき
			のめる								きき				ぬき				

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
傷やけど		管きせる		筒きせる				曲						毒よこね				記	艸
								くるわ										かたみ	たばこ
																			たばこ

(250)

(240)

5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
産	最	香	向	尻	工	古	犬	愚	巾	叶	魚	牛	器	寒	卷	格	外
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
サン	カウ	カウ	ク(グ)	コ	グ	キン	ギヨ	ゴ	キ	カン	カク	グワイ	クワ(グワ)	○			

う	も	か	む	し	○	ふ	い	○	ふ	か	う	う	○	さ	ま	○	そ	は	な
ま	う	か	か	り		る	ぬ		く	な	を	し		む	ま		と	て	に
れ	も	ひ	じ	(な	ふ				い	ま		ほ	は	な
る		む	り	じ					な	ふ				ま	ま		か	て	ん
う		む	り	り					な	ふ				ま	ま		と	る	
む		こ)					な	ふ				ま	ま				

土	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
—																			
み																			
や																			
げ																			

(270)

5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
早	前	銭	積	粹	新	丈	娘	焼	渉	馴	十	車	似	自	耳	寺
○	○	セン	○	スイ	シン	ヂヤウ	○	○	○	○	ジフ	シヤ	○	ジ	○	ジ

か	か	の	の	○	み	て	か	か	○	に	に	○	く	そ	な	わ	や	む	○	あ	○	つ	つ	ぜ	ま	は
さ	さ	こ	こ		み	ら	か	か		に	に		る	と	れ	た	き	す		た		む	も	に	へ	や
													ま		な	し				ら		も				
													(れ					し		も				
													ゝ		な					い		も				
													る		れ					い		も				
													ま		な					い		も				
													ま		な					い		も				
													ま		な					い		も				
													ま		な					い		も				
													ま		な					い		も				
													ま		な					い		も				
													ま		な					い		も				

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 眞 | まね ○ ○ ○ ○ ○ 名 | なごり ○

5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		
文	負	布	比	男	毒	禿	湯	貞	朝	張	長	竹	智	團	短	替	打	多	操

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ブ	フ (フ)	ヒ (ヒ)	ナン	ドク			テイ				チク	チ	トン	タン					

みさを	おほい	うつ	うち	かはる	かへ	うちは	たけ	ながい	なが	はり	あさ	ゆ	かぶろ	かむろ						
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
					便		女	今		興										
					よこね		ゆな	けき		かこ										

(300)

5	5	5	5	5	5	5	5
養	興	本	廣	方	片	米	餅
ヤウ	○	ホン	マ	ハウ(バウ)	○	ベイ	ベイ

○	こし	○	○	かた	かた	こめ	もち
---	----	---	---	----	----	----	----

以上の如く、第一位は77回の「見」、で以下

第十位	43回	の「妻」	(實際は9位)
第二〇位	23回	の「日」	(20位)
第五〇位	15回	の「結」	(47位)
第一〇〇位	11回	の「地」	(87位)
第二〇〇位	6回	の「銀」	(192位)
第三〇〇位	5回	の「本」	(230位)

の順である。字種数一二五字のうち、約四分の一の、三〇三字種が五回以上の使用頻度を示し、他の三分の二は、四回以下である。

使用頻度数の側から見ると

43	46	50	55	56	59	61	67	77
(4)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
居	手	出	子	恋	女	気	夫	見
妻								
仕								
母								

○	竹	○	○	○	○	○	○
	かこ						
							帳
							か
							や
							帳
							か
							や

11	12	13	14	15	16	18	19	20	21	22	23	26	29	30	31	41			
(18)	(9)	(15)	(4)	(12)	(7)	(4)	(2)	(5)	(5)	(2)	(1)	(1)	(1)	(2)	(1)	(2)			
初	顏	客	無	一	三	風	引	惚	能	知	花	下	大	日	取	実	妾	入	屋
心	其	月	分	我	中	戾	嫁	思	買	連	家	御	留			來			人
太	形	座	夜	去	丁		眼	持	付		行	合							
地	呼	勝	力	士	味		結	書	房		主	言							
當	口	場	悒	事			遣	着			立	寐							
內	山	二		酒			小	町											
舞	師	髮		所			笑	賣											
名	借	毫		切			上												
	舟	禮		先			成												
	宿			仲			足												

			5		6		7		8		9		10						
			(74)		(37)		(26)		(27)		(21)		(13)						
粹	自	尻	寒	違	利	田	叩	案	年	水	隱	敷	数	意	落	帳	愛	逢	根
積	似	向	器	飲	理	堂	講	化	蒲	醉	越	佛	生	届		土	有	木	寄
錢	車	香	牛	煙	淋	突	号	呵	物	素	荷	返	請	覺		頭	雨	明	者
前	十	最	魚	音	輪	南	作	駕	抱	相	過	坊	跡	菊		同	參		親
早	馴	產	叶	火	隣	念	世	廻	又	待	干	聞	雪	泣		道	膝		茶
操	涉	傘	巾	何	露	拜	川	義	旅	恥	今	囉	草	藝		馬	身		直
多	燒	殘	愚	果	籠	拔	箱	曲		枕	廣	涼	退	戶		婆	真		乳
打	娘	昏	犬	外		鼻	帶	玉		追	這		置	狀		父	石		白
替	丈	寺	古	格		便	端	銀		通	汁		店	神		目	折		八
短	新	耳	工	卷		問	弟	螢		添	乘		度	振		譽	船		病

團 智竹長 張朝貞湯 禿毒
男 比布負文 蚊餅米片方
广 本興養

4 (70) 闇他

3 (123) 哀他

2 (241) 惡他

1 (484) 啞他

以上のうち、最も多い七十七回から五回使用までの字種について、その使用された文脈での、各字の音・訓を概観して置かう。

(一) 字音のみあらはれる字種

士(シジ) 悖リン 座ザ 禮レイ 師シ 地(チヂ) 茶チヤ
愛アイ 意イ 藝ゲイ 狀ジヤウ 佛フツ 坊(ハウ(ホン・ホ))
義ギ 講カウ 堂ダウ 理リ 格カク(カウ) 器キ 愚ク
工(ク) 香カウ 自ジ 丈チヤウ 粹スイ 短タン 智チ
貞テイ 布フ(フ) 广マ 本ホン 養ヤウ
(二) 字音の用法のない、字訓のみの字種
恋こひ こひし 出でる だす 屋ヤ 入いる いり いる いれ しゆむ
取とる 合あふ あはす 寐ねる ねさす 間あひま 知しる しらす しれる
連つれる つれ 買かふ かへる 付つく つける 惚はれる

着きる きせる つく 引ひく ひかす ひかれる ひつばる 嫁よめ
眼め 遣やる つかひ 笑わらふ わらはず わらひ 成なる 足た
すたる あし 戻もどる もどす もどり 去いぬいなす 酒さけ 仲
なか 髪かみ こ 耄ふける ふけ 顔かほ 其その 呼よぶ よび
借かる かり 舟ふね 宿やど 寄よる よせる より 親おや
直なほす なほる ねすぐ 乳ち 逢あふ 明あく あかす あかい
あき あける 有あり ある 膝ひざ 折をる をらす をれ
父ちち 誉ほめる 落おとす おち おとし 屈とくとく とどける
覚おぼえる さます さめる さめ 泣なく なかす なき 戸(ト)と
振ふる ふり 数かず 跡あと 退のくのくる 置おく 店た
なみせ 敷しき(じき) 聞きく きき 囉もらふ 涼すずむ すずみ
すずしい 越こす こし こえる 荷になふ 過すぐ すこし 今
いま 廣ひろい ひろげる 這はひ 汗しるつけ 乗のせる のる のり
酔あひ まふ 素す 待まつ まち 恥はぢる はづかしい 枕まくら
追おふ おはへる おひ 通かよふ かよひ とほす とほり 添そふ
そはす そへる 又また 旅たび 呵しかる 駕かご 廻まはる
まふ まはり まひ 玉たま 螢ほたる 叩たたく 川かは 箱ばこ
端はたは 突つく つき 抜ぬく ぬける ぬき 鼻かか 問とふ
とひ 淋さびしい 輪わ 隣となり 露つゆ 違ちがふ ちがひ
飲のむ のます のめる 煙けふり 火ひ 何なに なん 巻まき

まく 叶かなふ 犬いぬ 尻しり(じり) 最もうも 傘かさ かうかさ
 残のこる のこす 耳みみ 似にる にせに 馴なれる なれ 涉
 わたし 焼やき 娘むすめ 積つむ つもる 前まへ 早はやい
 はや 操みさを 多おほい 打うつ うち 替かはる かへ 長
 なかい なが 張はり 朝あさ 湯ゆ 禿かぶろ かむろ 文
 ふみ ふ 片かた 輿こし

右のやうな状況は、何かを有意的に示す材料であるらしく見える節がないわけではない。(たとへば使用頻度の高い字種については、音・訓両用の場合が多いやうな風に印象づけられること)しかし、そのやうな論をなすことは、この一資料では、なほ慎しむべきことであらう。もつと多くの資料についての調査の上で論ずべきことである。更に、ここで、漢字調査の目的のうち数へるべき問題として、語彙との関連を明らかにすべき順序であるが、今、紙幅と、時間との問題で、あまり多くを語ることが許されない。また、常用の漢字の字種の方に重点をかけるるので、すべては、末尾付載の「字集」の記事によつて大略を見られたい。

ただ、草卒の間に、使用度数一回の字種についての調

査を用意したので、それを次に掲げて、この報告を一往結着させよう。

五 使用度数一回の漢字

「字集」のうちから抜き出して見ると次の様になる。字音・字訓の示し方は、「字集」と同じく、独立するのは、字音・字訓をそのまゝ、示す。他と複合する場合は、上位に立つとき「X―」、下位に立つときは「―X」と示す。

(一)字音の用法のある漢字

衣イ	位イキ	威イ	遺ユイ	因イン
院イン	慇イン	園ラン	椽エン	於オー
王ワウ	鸚アウ	科リヤウ	迦カ	吒クワ
菓クワ	戒カイ	怪ケ	甘カン	柑カン
勸カン	漢カン	爛カン	鐘クハン	鴈ガン
眞キ	棊キ	宜ギ	祇ギ	儀ギ
吉キチ	脚キヤク	丘ク	究キウ	給キウ
虚コ	據コ	教ケウ	競ケイ	慙ギン
苦ク	究キウ	慶ケイ	經キヤウ	拳ケン

喧ケン	儉ケン	根コン	湖コウ	碁ゴ
語ゴ	功コウ	仰ギヤウ	庚カウ	桁コウ
構カウ	毘コウ	乞ゴ	左サ	西サイ
歳ザイ	材ザイ	財サイ	察サツ	薩サツ
贊サン	氏シ	獅シ	兒チ	慈ジ
辞ジ	七シチ	社シヤ	杓シヤク	殊シユ
須シユ	壽シユ	祝シウ	順シユン	旬シユン
暑シヨ	序シヨ	匠セウ	庄シヤウ	抄セウ
昌シヤウ	商シヤウ	唱シヤウ	将セウ	漿シヤウ
醬シヤウ	證シヤウ	淨シヤウ	錠ヂヤウ	楨シン
塵ヂン	姓シヤウ	誓セイ	贅ゼイ	席セキ
節セチ	煎セン	錢セン	匱ソウ	瘡サウ
卒ソ	汰タク	宅タク	談タン	宙チウ
挺テウ	頂シヤウ	調テウ	亭テイ	吐ト
宕タク	桐トウ	棟トウ	栋ネ	囊ノウ
盃バイ	拍ヒヤウ	柏ヒヤク	博バク	判パン
繁ハン	晩バン	皮ヒ	悲ヒ	緋ヒ
鼻ヒイ	毘ビ	微ミ	貧ヒン	腐フ
膚フ	兵ヘ	邊ヘン	庖ホウ	袍ハウ
報ホウ	鳳ホウ	宝ホウ	乏ボウ	棒ボウ

毎マイ 弥ミ 密ミ 鷓トム 紋モン
幽ユウ 与ヨ 餘ヨ 容ヨウ 慾ヨク
雷ライ 埒ラチ 離リ 梁リヤウ 瑠ルー
牢ラウ 蠟ラウ (以上16種)

(A) 独立する字音語
威院 爛鴈 基壽 旬錠 贅節 晚緋
棒慾埒 (以上15種)

(B) 字音読を振り仮名で示さないもの
吉脚 經左材 七醬 姓汰兵 紋
(以上11種)

(C) 字音を明かに別音に読みかへたもの
科リヤウ (外科)

(D) 字音の振り仮名に、字音仮名遣として正しくないもの

の	威イ	鸚アフ	鐘クハン	給キウ	桁コウ
	匠セウ	将セウ	證シヤウ	頂シヤウ	囊ノウ
	庖ホウ	乏ボウ	棒ボウ	幽ユウ	蠟ラウ

a 四つ仮名 頂
b 長音の開合 桁 匠 将 證 囊 庖 棒

c 入声の誤認 (1) 蠟 給 乏 (2) 鸚
d 合拗音表記 鐘 クハン

(二) 字訓の用法のある漢字(熟字訓を除く)(一)はもと振
仮名なし。

啞おし	握にぎる	畏かしこまり	為ため	蔭かげ	紫(むらさき)	詞(ことば)	志(こころざし)	塞ふさいた	差さし	裕あはせ	糠ぬか	谷や	刻(とき)
烏からす	芋をー	穢よこれ	永ながさ	榮いばへ	叫(こゝろ)	詞(ことば)	志(こころざし)	塞ふさいた	差さし	裕あはせ	糠ぬか	谷や	刻(とき)
蓮むしろ	猿さる	塩しほ	往いて	鴨かも	煮に	叫(こゝろ)	志(こころざし)	塞ふさいた	差さし	裕あはせ	糠ぬか	谷や	刻(とき)
瓜うり	河か	葭よし	鍋なべ	鴨かも	蹴け	叫(こゝろ)	志(こころざし)	塞ふさいた	差さし	裕あはせ	糠ぬか	谷や	刻(とき)
灰はい	皆みな	解とけ	蓋ふた	檜ひ	黍(きび)	助すける	助すける	助すける	助すける	助すける	助すける	助すける	助すける
艾もぐさ	骸からだ	鮓はへ	革かわ	擱つかみ	柁ます	焦こげる	焦こげる	焦こげる	焦こげる	焦こげる	焦こげる	焦こげる	焦こげる
鰐つば	鰐わに	額ひたい	筈はづ	葛くづ	蒸(むし)	仁(じ)	仁(じ)	仁(じ)	仁(じ)	仁(じ)	仁(じ)	仁(じ)	仁(じ)
冠(かむり)	鬘(かづら)	含(ふくむ)	願(ねがふ)	肌はだ	是(これ)	赤(あか)	赤(あか)	赤(あか)	赤(あか)	赤(あか)	赤(あか)	赤(あか)	赤(あか)
鬼おに	崎(さき)	譏(そしる)	疑(うたがふ)	迄(まで)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)
吸(すふ)	白(うす)	汲(くんで)	灸(やいと)	咎(とがめる)	是(これ)	赤(あか)	赤(あか)	赤(あか)	赤(あか)	赤(あか)	赤(あか)	赤(あか)	赤(あか)
笈(おひ)	鬪(くじ)	缺(はさま)	頰(ほ)	凝(こ)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)
局(つばね)	衿(えり)	堀(ほつて)	莖(き)	硯(とぎ)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)
詣(もふで)	閨(ねや)	鶏(とり)	穴(あな)	血(ち)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)
硯(すずり)	寛(か)	蜺(し)	絹(ぬ)	鎚(や)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)	撰(えり)
鯉(かつほ)	元(もと)	庫(くら)	袴(かま)	糊(のり)	碓(きぬた)	肘(ひぢ)	肘(ひぢ)	肘(ひぢ)	肘(ひぢ)	肘(ひぢ)	肘(ひぢ)	肘(ひぢ)	肘(ひぢ)
呉(くれ)	悟(さと)	誤(あやまり)	厚(あつ)	降(ふり)	碓(きぬた)	肘(ひぢ)	肘(ひぢ)	肘(ひぢ)	肘(ひぢ)	肘(ひぢ)	肘(ひぢ)	肘(ひぢ)	肘(ひぢ)

髦かもし	嚙くさめ	鶉うー	摘一つみ	苦とま
轉こける	淀(よど)	兎(うさぎ)	鬧いぞかしい	鳴(しま)
擣うつ	踏ふみー	蹈ふんー	銅かなー	獨ひとり
敦あつー	呑のみー	曇くもり	任(まかせ)	双(は)
枉おくびー	配くばる	煤す、	泊とまり	發おこる
坂ーさか	幡ーはた	否いやー	彼かの	氷こほらす
苗なへ	頻ーしきる	怖こわい	釜かまー	巫みこー
武ーたけ	蕪ーかぶら	諷ーうた	伏(ふし)ー	覆お、ふ
勿はねる	坪ーつば	秤はかり	癖くせ	哺く、める
補おきなふ	慕したひ	泡あわ	保やすー	傍そば
紡つむぎー	望のぞみ	飽ーあかー	睦むつまじさ	磨みがきー
埋うもる	満みちー	楫かち	罌わなー	鳴なル
面おもー	網(あみ)	幼おきなー	猶なを	遊あそぶ
雄ーを	歟(か)	揶こそばひ	孕ーはらみ	裸はだかー
螺ほら	纏ーさで	吝ししく	涙なみた	柳(やなぎ)
溜たり	蓮はすー	鎌かま	六(むい)ー	邃(やわら)りー

ここで、唐突ながら、字音・字訓の提示方についての卑見を述べる。

右に示したやうに、字音・字訓は、従来、漢和字典に、字母毎に示すときの方法を、やや改めて、字訓でいへば
 ーか おきなー かま
 などの三種の示し方を採用した。字音についても

ーイ ーイ ユイー

といふやうに示した。これは、一字一字について、字音・字訓が固有のものであつて、そのやうな方法が、漢字の三要素といはれる形・音・義のうちの音(日本では字訓は義の一部にのみ対応する、狭いものであることが多く、かへつて、その字の読み方の一つと考へられてゐるかに見える。したがつて、形音義の音は、日本語についていへば、字音・字訓、——ことに定訓——の両者が音にあたる)を示すに当つては、語彙との連関を保持する適切な表示ではないかと、私は考へる。

少くとも、一字一字の字音・字訓を、超越的な規範としての字典、もしくは、中国での規範にのみ全面的に依拠して掲げることが、(もしくはそのまゝ、日本語の漢字の規範とすることは)、あまり現実から離れすぎる。やはり、これは、漢字使用の実況から帰納して示す方が、日本語の漢字の整理・分類・登録といふ作業にとつては現実的

でもあり、また、字典の形式にして記録しておく価値があると考へられる。

現実存在する資料から得た、確実な事実にもとづく帰納の手續がすべてについて必ず執られるとき、漢和字典は、漢字と日本語との連関を示す字典となることのできるのである。

このやうな意味合から、私は、字音・字訓の表示には、その音、その訓が、独立か、複合かを、必ず示すことを求める習慣を確立したいと考へるのである。

そこからひいて、熟字訓の場合も、これを別のレベルのものとして、別あつかひをすること、これを確立したいと考へる。

某字に熟字訓の場合が存在するか、存在しないかの區別は、某字の字種としての存在の一條件であることもあり、また時にはそのすべてであることもある。

そこで、一回しか使用されない漢字の用法が、熟字で、しかも熟字訓といふ時は、その字種の存在は、それ以外にないので、単字としての字音や字訓は、無関係とはいへないまでも、その熟字訓を一つの重要な、字種存在の理由としなければならぬ。

この資料でいへば、次に示すものがそれである。
(三)一回使用字が熟字訓の要素である場合

熨 (火―斗のし)	溯 (青―汁とろ、)
茄 (―子 なすび)	蝸 (―牛 かたつぶり)
管 (煙―きせる)	蕎 (―麦 そば)
記 (―念 かたみ)	皐 (―月雨 きつきあめ)
瞽 (―女 こせ)	蜀 (玉―黍 なんばきび)
傷 (火―やけど)	袋 (足―たび)
蜻 (―蛉 とんぼ)	鍛 (―治 かち屋町)
擔 (小便―桶 たご)	斗 (火熨―のし)
軻 (枕蚊―かぞ)	童 (川―かわたらう)
刀 (菖蒲大―たち)	麥 (蕎―そば)
伯 (―父 おぢ)	蔽 (―膝 まんたれ)
筆 (土―つくくし)	冶 (鍛―かち屋町)
相 (―撲 すもふ)	和 (日―ひより)
蛉 (蜻―とんぼ)	

『新木賊』漢字索引

わ …… 119
 ら …… 115
 や …… 113
 ま …… 111
 は …… 100
 な …… 98
 た …… 89
 さ …… 68
 か …… 51
 あ …… 47

り …… 115
 み …… 111
 ひ …… 103
 に …… 99
 ち …… 91
 し …… 70
 き …… 56
 い …… 47

る …… 117
 ゆ …… 113
 む …… 112
 ふ …… 105
 つ …… 94
 す …… 83
 く …… 61
 う …… 48

（は熟字訓として扱ふよみ方）

れ …… 117
 め …… 112
 へ …… 107
 ね …… 100
 て …… 94
 せ …… 84
 け …… 61
 え …… 49

ろ …… 118
 よ …… 114
 も …… 112
 ほ …… 109
 の …… 100
 と …… 96
 そ …… 87
 こ …… 64
 お …… 50

山田俊雄編

あ

啞 おし 32ウ7

アイ

哀 あはれ 56ウ9 | あり 44オ8 | な 32ウ7

愛 アイ

愛 アイ 5ウ9 30オ8 | 35ウ7 | 染 47ウ6 | 可 19

アイ(する)

アイ(する) | して 2ウ3 | する 27オ8

アク

悪 わる 17オ8 | 握 にぎる | ルなる 55オ2 | 口 60オ10

アン

安 やす

安 やす | ふ 12ウ4 47ウ8

案 アン(サ)

按 アン

案 アン(サ) | 宅 52オ8 | 後家 52ウ5

一人り思

一人り思 | 思 53オ1 | 思 45ウ4

山子

山子 | 山子 51オ4

菴 アン

菴 アン | 5オ3 | 35ウ8

闇

闇 | くらがり | 成ル 39ウ4 | 6ウ10 53オ8 92ウ4

伊

伊 | 伊達 21ウ7 58オ9 | 男 3オ2

衣

衣 | 衣桁 36オ2 | 五 94オ1

位

位 | 威 | 威 33オ9

畏

畏 | 見 36ウ6 | 見 43ウ4 58オ10

異

異 | 移 | 移 2ウ9 | 見 43ウ4 58オ10 | 見 55オ5

園

園 | 園 40オ5 | 片 5オ8

意

意 | 意 17オ6 45ウ6 | 地 28ウ7 44ウ10 | 地 24ウ5

違

違 | 心用 | 心用 16ウ5 | 得 23オ5 | 摺 11オ9 | 間 37オ2

摺

間

いちがひ 色氣いろき 94ウ6

飴あめ 薬くすり 26オ8 みどりあめ 30ウ2

遺い ヌい 言ことば 36ウ10

醫い イい 者しや 14ウ10 19ウ9 26オ5

イク

育そだて 一いち 甲斐まがひ 4オ10 一まが 54ウ10

一いち 字じ 94オ2 一まが 96オ9 一まが 10ウ7 一いっ 20オ9

一いち 最も 度いちど 57ウ2

一ひと 枝えだ 51ウ3 一い 言ことば 96ウ2 一こゑ 8オ4 一ひと にひと ぎり 92オ5

一ひと 根ね 5オ1 一ひと 言ことば 46オ3

一ひと ツ 96オ2

一ひと 人ひと 前まえ 50オ7

一ひと 人ひと 思案しあん 53オ1 一ひと 人ひと 前まえ 50オ7

一ひと 引ひく 57オ7 95ウ2 一ひと 94オ1 一ひと 25ウ4 40オ10

一ひと 起おこ し 13オ6 一ひと 立た テる 14ウ8 一ひと 留とど 留とど 96ウ1 一ひと ぬ

一ひと いて 53ウ1 一ひと まくり 4オ1

一ひと ひかす 51ウ9

一ひと ひかれる 91オ6

一ひと ひつばる 39オ8

一ひと ひき 宿やど 52ウ10 枕まくら 33オ6

因いん イいん 果くわ 18ウ7

院いん イいん 奥おく の 43オ10

陰いん かげ 一いん がいん ない 28オ5 一いん 3オ7 3ウ9 24ウ6

飲いん のいん む 28オ2 一いん 10オ6

のいん ます 一いん す 10オ6

のいん める 一いん める 20オ9 一いん ぬ 59ウ8

のいん み 一いん 直ち し 24オ2

隠いん かくす 一いん 慇いん な 9オ2 95オ9

一いん かくれ 一いん す 27ウ3 一いん されぬ 18ウ10

一いん 見いん え 一いん れ 31オ2 一いん 見いん へ 一いん れ 59ウ7

一いん 大いん 居いん 8オ5

一いん 雪いん 25オ1 野雪のせつ 35オ3

一いん 蔭いん かげ 御ご 1ウ10

有あ あり 一あ り 3ウ8 一あ り 5ウ2 一あ 42ウ3 一あ ル 56オ8 一あ ル

一あ あり 一あ た 57ウ5 一あ て 27オ1

一あ あり 一あ 馬うま 43ウ6

一あ あり 有米糖うまいとう 12オ9

羽 はー 織 40ウ 10 蒲 織 18ウ 8 お 織 41ウ 4
 雨 ウー 中 96ウ 8 32ウ 6 33ウ 6 44ウ 4 57ウ 1
 あめ 舎り 26ウ 7 皇月 93ウ 5 時 55ウ 5 白 2オ 1 55ウ 10 白 90ウ 7
 あまー 火 斗 51オ 7
 熨 ー ー
 ウン ー
 運 ウン 19ウ 9 24オ 6 41オ 7
 え ー
 恵 ーエ 智 45ウ 2 59ウ 9 智 41オ 9
 穢 よこれ 病ミ 48オ 2
 エイ ー 女 49オ 7 盈 こほす 96ウ 2 永 なが 95ウ 1 榮 ーばへ 出立 21オ 8 影 かけ 37ウ 2

衛 ーエー 源左 門 23オ 5 八兵 37ウ 8
 エツ 越 こそす ーこし 襖 41オ 9 ーへ 9ウ 3(2) ーて 6ウ 2 ーりや 94ウ 3
 エン 延 のはず のびる 延紙 95オ 7 垣 かき 9オ 4 檜 がき 48ウ 10 淵 かい 外番 12オ 7 青 汁 38オ 4 庭 むしろ 船 42ウ 5 園 ーオン(ー) 祇 辺 1オ 8 煙 けふり 41ウ 2 管 48オ 7 管 跡 27ウ 4 筒 95ウ 6 草 16ウ 3
 46オ 5

猿 さる

遠 とほ

塩 しほ

椽 エン

蔦 とび

縁 エン

お

於 オ

オウ

王 ワウ

往 いく

押 おす

奥 おく

横 よこ

鴨 かも

55オ1

ふても 19オ8

目鏡 24オ10

辛壺 20ウ10

の蒲 4オ3

仲士 6ウ5

5オ4 10ウ2

眼の 16オ8

目鏡 39ウ6

22ウ8

57ウ3

襖 ふすま

櫻 さくら

鸚鵡 アウ

オク

屋 ヤ

17オ2 60オ9

越 41オ9

28ウ3

鯛 48ウ2

鸚鵡石 55オ2

揚 41ウ3

魚 50オ7

傘 91ウ3

駕 12オ6

切飯 8オ10

木 町様 60オ6

葛問 48ウ5

蔵 鋪 4ウ5

44ウ4 米 35ウ3

早 60オ1

茶 場 33ウ10

25ウ2 二軒茶 15ウ2

馬 町 57オ10

7ウ2 呼 1ウ9

撰物 14ウ9

貨本 57オ7

蠣 21オ3

菊 20オ8

薪 47ウ5

くだもの 25ウ4

黒焼 39ウ6

材木 36オ1

銭箱 33ウ6

席 24ウ10

つゝじ 27オ3

部 36オ2

元結 4ウ10

薬罐 町 2オ10

面替 37ウ4

茶 46ウ7

問 25オ2

虫 4ウ3

烏貝 4ウ3

宿

おと 16オ7 20オ6 49ウ2
おと 水 45オ7
おと 水 26オ9 42オ10

か

下ゲ 向 50オ9 戸 16オ9 94オ8 女 12ウ7 女 31ウ4
した 夕 12オ8 夕 51オ8 下 15オ1 地 5ウ1

さがる 2ウ8
おりる 42オ7 6オ9 23ウ10
おろす 8オ3 口 92オ10
くだり 舟 48ウ6 手 42ウ2

化

ケ 粧 93ウ6 94ウ6
勸 23オ10 40ウ5
物 44オ5

火

ひ 吹竹 6オ7 39ウ3 熨斗 51オ7
送 94ウ5
傷 43オ2

加

可 19オ1 愛氣 29オ1
瓜 13オ5 にも 7オ7
何 11ウ10 58ウ6 24オ4

伽

花 11ウ10 58ウ6 24オ4
伽 11ウ10 58ウ6 24オ4

花

花 11ウ10 58ウ6 24オ4
伽 11ウ10 58ウ6 24オ4

ハ

ハ 13オ3
八 13オ3
八 店 5ウ3
見 36ウ9 嫁 54オ3 御 35オ10
雪 58ウ2 燈 96ウ7 浪 40ウ7 浪 ばし

ハ

ハ 13オ3
八 13オ3
八 店 5ウ3
見 36ウ9 嫁 54オ3 御 35オ10
雪 58ウ2 燈 96ウ7 浪 40ウ7 浪 ばし

ハ

ハ 13オ3
八 13オ3
八 店 5ウ3
見 36ウ9 嫁 54オ3 御 35オ10
雪 58ウ2 燈 96ウ7 浪 40ウ7 浪 ばし

果

果 36ウ7
りや 32ウ3
報 36ウ7

一グワ 18ウ7
 因いんぐわ 18ウ7
 はてー 17ウ5
 はてー 17ウ5
 角力かくりき 40ウ10
 鹿か 38ウ7
 科か 4オ2
 外ぐわいりやう 4オ2
 茄子なすひ 9ウ2
 積しよか 51ウ5
 上とぶ 22オ9
 唱うた 22オ9
 うたー 9ウ7
 比丘尼うたひやくに 7オ3
 夏げ 42ウ3
 書け 42ウ3
 なつ 1ウ2
 千話ちわけんくわ 96オ6
 荷に 15オ3 23ウ10 53オ6
 作しよ 59ウ4 49オ8
 花はな 28オ6 上うわ 94ウ5
 菓くわ 22オ8
 子こ 2ウ2 なる 12ウ7
 讒なま 58オ1

賀が 15オ5
 賀が 15オ5
 過が 23オ2
 誠まこと 6ウ9
 延のび 3オ6
 思おも 36オ6
 惚おぼ 36オ3
 嫁よめ 2オ8 15オ5 23ウ9 46ウ3 55オ10 55オ16 59ウ5 92オ9
 花よめ 54オ3 入いり 13ウ8 93オ3 菜な 33ウ4
 裸はだか 94ウ10
 寶たから 90ウ7
 寡あま 57オ8
 歌うた 46ウ9 仙画馬せんえま 49ウ6
 蝸かたつぶり 52オ6 牛うし 13オ8
 課か 11オ8 41ウ8 91オ6 32ウ4
 駕かご 11オ8 41ウ8 91オ6 32ウ4
 鍋かご 34ウ8 屋や 12オ6
 ガ 1ナベ

我 ガ | 折らす 12ウ7 | 折る 46オ7 | 折らした 55オ3

怪 ケ | 好 59オ10

わが | 13オ3 | 33オ9 | 42オ1 | 90ウ10 | わか | 53ウ9

われ | 3ウ8 | 12ウ3 | 45ウ10 | 47オ8 | いちに | 29ウ5

俄 ニ | 7オ9

カイ

介 カイ | 抱 かほ | 抱 つまいほ | 抱 9ウ10 | 95オ6

灰 はい | 坊 91ウ4

戒 かい | 破 は | 破 は | 破 31ウ10

届 とどく | た 91オ7 | かぬ 3オ9 | く 26ウ7 | く 41ウ10 | 90ウ8 | い

とどける | ける 25オ8 | ける 26オ6

とどけ | 状 48ウ5

怪 ケ | 我 43オ8 | 我 43オ8

廻 まわる | 廻 40ウ9 | 廻 55オ1 | し 44オ7

仕 14ウ5

供 1オ7

身 93ウ4

皆 みな | 14ウ3

海 うみ | 三日の | 53オ10

開 ひらく | 四浪 58オ2 | いて 5オ10 | く 19オ7 | 33ウ10 | きけり 9オ5

解 とく | 蓋 ふた | 硯 51ウ10 | す 21オ9

潰 つぶす | つぶれる

鞋 はき | 草 43ウ2 | 草 51オ2

職 しやくり | 泣 17オ3 | 泣 37ウ8

檜 ひ | 垣 48ウ10

繪 エ | 師 26オ2

素人 60オ3 | 萩時 51ウ3

繪 エ | 師 26オ2

沖 1ウ2

科 4オ2

鬼 8オ1

外 25オ8 | 外 6ウ8 | 30ウ8

外 12オ7

外 12オ7

艾

艾数 29オ10

骸

54ウ8

鮪

雑喉 4ウ5

カク

角

な 35オ9

カト

行 91オ10

力 25ウ5

客

力果 40ウ10

食 17ウ10

革

格

子 3ウ6

畫

師 22オ7

覺

マ 37ウ3

カク

た 25オ9

廊

寐 91ウ6

摺

鯉 19ウ3

ガク

鰐

鰐

額

カツ

活

筈

葛

ガツ

月

ケツ

湖

抄

見

白

十

雨

干 カン

瓢剥き 10オ4 16ワ3

ほし

燕 27ウ7 店 51ウ5

物干

59ウ8

ほし

物干 59ウ8

甘 カン

露 42オ9

汗 あせ

玉の 5オ6 42オ10 58オ4

あせ

びたし 42オ7

官 クハン

女 53ウ7

クハン

大庄 11ウ2

冠 いかむり

類 93オ5

まき

込で 93オ6

まき

取 24オ3

蜜

髻鉢 16ウ8 寐 13ウ6 25オ5

柑 かん

蜜 91ウ4

看 カン

板 44オ5

勘 カン

古板 13オ7

与

平 56ウ6

寒 カン

ごりや 30ウ4 へこりや 44オ2

さむい

ひ 25オ10 ぶ 91ウ8 さ 47オ7

問 あい

14ワ10 イ 55オ9 2オ4 40オ10 47オ10 92オ6 2ウ8 25ウ9 51オ6 今

ま

の 96オ4

ま

夫 2オ3 37オ10 夫狂 53ウ5 違 37オ2

ま

其 17オ10 膝 6オ2 日手 11オ7 二人り

伸

36ウ5 本 45オ8

感 カン

して 90ウ2 じられ 10オ9

漢

羅 堂 2ウ5

管

煙 48オ7

鹽

たらい 6オ2

燭

酒の 59ウ3

關

東部屋 44ウ4

働

仕る 10オ8

髮

化婆 23オ10 40ウ5

観

音經 19オ4 頂 38オ10

罐

屋町 2オ10

丸

黒子 32ウ10

ガ

丸 2オ10

丸

黒子 32ウ10

ガ

丸 2オ10

含 ふくむ

眼 め

め

御 借り

白眼む

鴈 ガン

顔 かほ

願 ねがふ

几 ぎ

肌 はだ

忌 ぎ

其 その

そ

くむ 26オ2

め 5ウ10 11オ6 16オ8 16オ10 33オ10 35ウ7 37ウ3 92ウ7

め 著 43ウ7 立 36オ2 病 56ウ3 八分 31オ5

御 借り 50ウ3 片 47オ10

白眼む 34オ2

鴈 ガン 8ウ7

顔 かほ 14オ7 21オ4 41オ1 44オ4 54オ3 58オ10 6オ3 22

願 ねがふ 幼 43ウ3 似 29ウ10

几 ぎ 床 45オ8 30ウ10

肌 はだ 年 25ウ3 札 4オ7

忌 ぎ 何の 3オ1

其 その 妾 25オ7 日 56オ7 人 24オ10 跡 19ウ7

そ 間 17オ10 夜 27オ6 留主事 48ウ2 所 3ウ5 5オ2 31ウ6

机 つくへ

氣 き

き

一丈

一味

暑

短

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

又 45ウ2

き 3ウ2 4ウ6 38ウ10 40オ2 41オ2 44ウ10 45ウ6 51オ3

き 54ウ2 55ウ8 56ウ9 92ウ2 4オ6 26オ2 29ウ2 34オ8

き 36ウ3 38ウ6 38ウ9 40オ6 42オ3 48オ6 56オ9

き さ 7オ2 一に持て 91ウ1 一を廻し 44オ7

き 一丈 43ウ9 一丈 31オ2 一丈 42オ5 一ばらし 23オ10

き 一味 55オ2 一味合 50ウ4 一輕 35オ1 一やすめ

き 17ウ6 一掛 23オ4

き 暑 見舞 20オ5 意 地 92ウ4 色 違 94ウ6

き 短 23ウ9 25オ3 59ウ7 90ウ8 96ウ5 動 21ウ9 悖

き 一 4オ3 18オ2 27オ4 30ウ7 40オ6 45ウ5 48オ4 51ウ8

き 可愛 29オ1 素 3ウ5 惚 24ウ5

き 記念 92ウ6

き 一す 4オ9 15ウ6

き 引 13オ6

き 鼠 50オ10

き 一 8オ1

き 一せる 92オ7

き 一せ付ぬ 26オ1

き 一

よる 年がーる 47ウ3 ーた 10ウ8 ーる 20ウ9 ーり 22ウ5

よる 片ーツて 28ウ6

よせー 名ー諷 4ウ8

よりー ー坊主 24ウ10

生 5ウ8

崎 ーぎま(ー) 野ー舟 11ウ8

基 ーギ 将ー好キ 32オ9

器 キー ー用もの 29オ5 ー量 22ウ7 30ウ8 52オ4 不 量

歸 ーかへり おーり 40オ10 花ーり 54オ5

嬉 うれし ーし 52ウ9 ーしい 16ウ4

譏 そしる ーる 56オ9

ぎ 辞 42オ6

宜 ーギ 婦 20ウ4 37オ9

妓 ー 園 1オ8

義 ーギ 行 21オ1 談 17ウ5 忠 28オ4

理 20ウ3 24ウ7 ー理 41オ3

疑 うたがふ ーふ 2ウ4

儀 ーギ 容 9ウ10

菊 キク ー 簞筒 7オ5 ー屋 20オ8

石 19ウ10 ー石同土 37オ1 荒 石 31ウ8 59ウ2

黒 石 27オ9

三 ー場 48オ7

吉 ーキチ ーる 46オ3

吃 どもる ーり 5ウ4

迄 ーまで ーる 31ウ8

詰 つめる 賣 ーめる 30ウ8 守り ーメ 48オ10

脚 ーキヤク 京飛 34オ6

キユウ ー三 34ウ10 59オ8 離 92オ10

丘 ーク 哥比 尼 7オ3

休 やすむ ーむ 58ウ8 ーんで 15ウ4

吸 すふ ーふ 39オ4

白 1フす 月見 48オ9
 汲 くむ 14オ3 14オ3
 灸 やいと 33オ7
 究 キウ 1屈 47オ9
 咎 とがめる 1る 58オ9
 泣 なく 1く 38オ7
 1ない 1喊 17オ3
 1なき 1夜 53オ6
 1なかす 1カす 2ウ3 1した 4オ4
 1なき 1き止マす 33オ4
 1せ 1に 9オ4
 1急 キウ 1く 26オ4
 1いそく 1呼び 44オ10
 1グウ 1参 2ウ2 32ウ2
 1みや 1みや 57ウ5
 1みや 1めぐり 3ウ3
 1おい 1摺 29オ3
 1給 キウ 1仕 53ウ10
 1くじ 1取 8オ7
 1くじ 1御 54ウ5 1御筒 33オ10

ギユウ 1こわう 30オ2
 牛ゴ 1うし 33ウ8
 1うし 1遣ひ 55ウ5
 1うし 1車 94オ5
 1うし 1蝸 13オ8
 キヨ 1去ぬ 9ウ5 31オ8 38ウ9 50ウ3 53オ5 95ウ5
 1ぬる 14オ3 54ウ7 1ぬる 24ウ10 1ぬ
 1いぬ 45ウ10 1しな 32オ1
 1いなす 1ナす 42ウ5 1す 50オ6
 1い 1燧 53ウ4 1燧蒲團 6オ8
 1いる 1ウ4 2オ9 12オ4 21オ10 40オ2 40ウ3 43オ5 49ウ4
 58オ8 59オ3 94オ9 95オ1 1る 8オ10 8ウ5 27オ10
 28ウ3 32オ8 36ウ6 38オ8 42オ10 44オ1 46ウ9 51オ5
 56ウ5 1る 93ウ2
 1見る 1見て 1る 96オ6 1仕て 1る 44ウ2
 1合拔 50ウ2 1替る 91ウ5 1續 49ウ8
 1る 1居 1巨 1コ 1コー 1いる

い 仲なかに 16オ8 20オ7 仲なかに 8ウ9 56オ5 留主るすい 42オ6

すはる 切レ仲きりなかに 36オ4 芝しば 57ウ7 所ところ 28オ3 所ところ 28オ3 所ところ 28オ3 所ところ 28オ3

すへる 大隠おほいん 8オ5 無僧むそう 4ウ6 證しょう 15ウ6 證しょう 15ウ6 證しょう 15ウ6 證しょう 15ウ6

魚うを 金の店かねのうを 15ウ9 金の店かねのうを 15ウ9 金の店かねのうを 15ウ9 金の店かねのうを 15ウ9

ギョ 御ご 屋や 50オ7 祭まつり 37ウ4 祭まつり 37ウ4 祭まつり 37ウ4 祭まつり 37ウ4

領りやう 分ぶん 15オ8 儉約けんやく 36オ7 儉約けんやく 36オ7 儉約けんやく 36オ7 儉約けんやく 36オ7

所ところ 13オ5 所ところ 29ウ10 殿でん 48オ5 殿でん 48オ5 殿でん 48オ5 殿でん 48オ5

しんせつ 40オ7 花嫁よめ 54オ3 花嫁よめ 54オ3 花嫁よめ 54オ3 花嫁よめ 54オ3

花はな 畑はたけ 35ホ10 師し 58オ5 師し 58オ5 師し 58オ5 師し 58オ5

23オ3 百度ももも 23ウ4 眼め 借か 50ウ3 眼め 借か 50ウ3 眼め 借か 50ウ3 眼め 借か 50ウ3

田た 49オ5 田た 49オ5 田た 49オ5 田た 49オ5

蘭らん 筒つつ 33オ10 蘭らん 筒つつ 33オ10 蘭らん 筒つつ 33オ10 蘭らん 筒つつ 33オ10

堂どう 43ウ5 堂どう 43ウ5 堂どう 43ウ5 堂どう 43ウ5

禮らい 27オ2 禮らい 27オ2 禮らい 27オ2 禮らい 27オ2

供く 先せん 27オ2 供く 先せん 27オ2 供く 先せん 27オ2 供く 先せん 27オ2

座ざ 松しょう 頭ず 54ウ2 座ざ 松しょう 頭ず 54ウ2 座ざ 松しょう 頭ず 54ウ2 座ざ 松しょう 頭ず 54ウ2

殿でん 買かい 11ウ4 殿でん 買かい 11ウ4 殿でん 買かい 11ウ4 殿でん 買かい 11ウ4

鏡かがみ 鏡かがみ 鏡かがみ 鏡かがみ

キヨウ 兄あに 13ウ10 28ウ10 54ウ10 兄あに 13ウ10 28ウ10 54ウ10 兄あに 13ウ10 28ウ10 54ウ10

叶かなふ 6ウ8 24ウ3 叶かなふ 6ウ8 24ウ3 叶かなふ 6ウ8 24ウ3 叶かなふ 6ウ8 24ウ3

狂くるふ 結むす 42オ8 狂くるふ 結むす 42オ8 狂くるふ 結むす 42オ8 狂くるふ 結むす 42オ8

供とも 御ご 先せん 23オ3 供とも 御ご 先せん 23オ3 供とも 御ご 先せん 23オ3 供とも 御ご 先せん 23オ3

胸むね 14オ9 48ウ4 胸むね 14オ9 48ウ4 胸むね 14オ9 48ウ4 胸むね 14オ9 48ウ4

教きやう 実語じつご 58オ7 教きやう 実語じつご 58オ7 教きやう 実語じつご 58オ7 教きやう 実語じつご 58オ7

郷きやう 故郷こきやう 1オ7 郷きやう 故郷こきやう 1オ7 郷きやう 故郷こきやう 1オ7 郷きやう 故郷こきやう 1オ7

強つよい 故郷こきやう 94ウ3 強つよい 故郷こきやう 94ウ3 強つよい 故郷こきやう 94ウ3 強つよい 故郷こきやう 94ウ3

橋はし なる 37オ10 48ウ3 橋はし なる 37オ10 48ウ3 橋はし なる 37オ10 48ウ3 橋はし なる 37オ10 48ウ3

興きやう 板いた 90ウ10 興きやう 板いた 90ウ10 興きやう 板いた 90ウ10 興きやう 板いた 90ウ10

蕎せう 比ひ 96オ3 96ウ4 蕎せう 比ひ 96オ3 96ウ4 蕎せう 比ひ 96オ3 96ウ4 蕎せう 比ひ 96オ3 96ウ4

鏡かがみ 麥むぎ 10オ10 鏡かがみ 麥むぎ 10オ10 鏡かがみ 麥むぎ 10オ10 鏡かがみ 麥むぎ 10オ10

21オ4 21ウ3 36ウ3 21オ4 21ウ3 36ウ3 21オ4 21ウ3 36ウ3 21オ4 21ウ3 36ウ3

一がね

遠目鏡 24オ10

鉄 はさみ

一 50ウ8

頬 ほう

冠り 93オ5
一馬役 48ウ8

競

ギヨウ

形一ギヤウ

立テ人 35ウ4
人 25ウ8

なり

一なり

一かた

一がた

業一わざ(一)

一

凝こる

キヨク

局つばね

曲

鬚一わけ

ギヨク

玉たま

一の汗 5オ6

一たま

お 40ウ8
親 92ウ10

一たま

品一師 7ウ4
白一汁 3オ10

一

蜀黍 47ウ2

キン

巾一キン

ふく

今いま

いま

近キン

ちかい

ちか

金キン

キン

衿えり

勤つとめ

つとめ

琴こと

筋すぢ

懃一ギン

一すぢ
行馬 30オ6
懃 9オ2 95オ9

頭 9オ3 91ウ2

ふく 21ウ6 39ウ3
一て 42オ10

今いま 96オ4
一は 2ウ4 92オ2

井船 37オ8
一出川 29オ9

所 29オ6

ふなる 1オ6

付イ 51オ1

魚 15ウ9

昆羅船 10ウ6

した 6ウ4

した 6ウ4

した 6ウ4

した 6ウ4

した 6ウ4

した 6ウ4

した 6ウ4

した 6ウ4

した 6ウ4

した 6ウ4

した 6ウ4

した 6ウ4

した 6ウ4

した 6ウ4

襟 へり
へり 8オ6
へり 41オ1

まゝり
まゝり 59ウ5
うはまゝり 30ウ3

ギン
銀
子 8ウ2 20ウ2 39ウ2 49ウ5 96オ9
露子 31オ9

く
苦 咄し 92オ6

グ
具 家 25ウ10

俱 とも
香 屋 36ウ4 50オ6
に 35ウ5 38ウ3

愚 グ
痴 21オ2 46ウ4 95ウ9
智 52オ10 96ウ3

空 クウ
腹 14ウ3
手頼に 45オ4

クツ
屈 クツ
究 47オ9

堀 ぼる
クン
て 51オ8

薫 かほる
かほり 29オ8

群 だかり
人 19ウ4

け
家 カ
内 2オ4 8オ1 10オ3
奥 老 30ウ7 奥 老 45ウ5
後 39ウ9 43ウ10 49オ9
家 93ウ2 若後 27ウ6
根 普請 43オ3
於 母 15オ9 揚 52ウ4
普 普請小 53オ5

後 接 52ウ5
後 呼

振 舞 91ウ9
後 家 呼 93ウ2
八 軒

の 町 30オ3
の 客 55オ6
飛 脚 34オ6
細 工 45オ5

計 ばかり
3オ5 19ウ9 31ウ3

京 キヤウ
の 町 30オ3
の 客 55オ6
飛 脚 34オ6
細 工 45オ5

莖 くき
漬 55オ10
け 13オ10
ケ た 90ウ10

掛 かける

迎 むかふ 出 むか 出 むか
14ウ 34ウ7 41ウ5
 迎 むかふ 出 むか
14ウ 34ウ7

犬 いぬ けん
14ウ4 94オ6 32ウ3 37ウ3

迎 むかふ 出 むか 出 むか
14ウ 34ウ7 41ウ5

犬 いぬ けん けい くわ
14ウ4 94オ6 32ウ3 37ウ3

見
一ケン

いぬー | 拾い 20オ2
異 36ウ6 | 異 甲斐 43ウ2
みる | 2ウ6 | 25オ7 | 33オ3 | 38オ4 | 39ウ6 | 43ウ3 | 45ウ2 | 49オ9
60オ4 | 91ウ10 | 7オ8 | 8オ10 | 28ウ3 | 53オ4 | 58ウ5 | 95オ5
ぬ 45オ8 | 1タ 8オ4 | 43ウ6 | 1リヤ 39ウ9 | 52オ9

たし 56ウ10 | それ 1イナ 32オ3 | 1られ 44ウ10

直して 11ウ1 | 1に遣る 39ウ8 | 1合 15ウ2 | 1合して

請 40ウ4 | 1失ふ 41ウ7 | 1返る 54オ5 | 1合して

45オ1 | 1返る 55ウ5 | 1かけた 33ウ6 | 1たがる

7オ4 | 1て居る 96オ6 | 1残す 52オ8 | 1晴す 9オ

8 | 1舞ふ 91オ8 | 1様 27ウ9 | 1暑氣 1舞 20オ5

押して 50ウ1 | 1抱て 30オ7 | 1振て 7ウ1

相 10ウ2 | 1月 1白 48オ9 | 1蓮 4オ5 | 1花 1比 36ウ

9 | 1伏 52オ2 | 93オ7 | 1余所 5オ7

みえる | 1へる 24オ10 | 25ウ2 | 52ウ4 | 52ウ6 | 1へぬ 7ウ9

へて 56オ8

みえー | 1えに 1くい 49ウ1

みせる | 1せる 4ウ2 | 28オ4 | 32オ1 | 43ウ10 | 44オ5 | 55オ6 | 94ウ9

1せぬ 24ウ5 | 47ウ5 | 52オ1 | 93オ8 | 1せて 2オ9

せ 40オ4 | 45ウ10

肩

かた | 37オ5

建

かた | 21オ7 | 1る 23ウ4 | 1て 43ウ10

拳

けん | 1角力 18オ7

軒

けん | 1茶屋 15ウ2 | 1八 1家 17ウ4

牽

けん | 1頭持 8オ6 | 52ウ7 | 58ウ4

喧

けん | 1千話 | 1唾 96オ5

硯

けん | 1蓋 51ウ10

嫌

けん | 1な 22ウ3

寛

けん | 1雷 1ひ 51オ10

蛭

けん | 1汁 25ウ5

絹

けん | 1御 1約 36オ7

扇 | せ 49オ5 | 螢 | せ 14ウ4

かた | 1ゆ 59ウ10

かた | 1先キ 21オ7

かた | 1る 23ウ4 | 1て 43ウ10

けん | 1角力 18オ7

けん | 1茶屋 15ウ2 | 1八 1家 17ウ4

けん | 1頭持 8オ6 | 52ウ7 | 58ウ4

けん | 1千話 | 1唾 96オ5

けん | 1蓋 51ウ10

けん | 1な 22ウ3

けん | 1雷 1ひ 51オ10

けん | 1汁 25ウ5

けん | 1御 1約 36オ7

けん | 1る 6ウ4 | 7ウ7 | 11オ6 | 19オ5 | 22ウ9 | 37オ6 | 39ウ8 | 49ウ8

けん | 1る 6ウ4 | 7ウ7 | 11オ6 | 19オ5 | 22ウ9 | 37オ6 | 39ウ8 | 49ウ8

けん | 1る 6ウ4 | 7ウ7 | 11オ6 | 19オ5 | 22ウ9 | 37オ6 | 39ウ8 | 49ウ8

けん | 1る 6ウ4 | 7ウ7 | 11オ6 | 19オ5 | 22ウ9 | 37オ6 | 39ウ8 | 49ウ8

けん | 1る 6ウ4 | 7ウ7 | 11オ6 | 19オ5 | 22ウ9 | 37オ6 | 39ウ8 | 49ウ8

けん | 1る 6ウ4 | 7ウ7 | 11オ6 | 19オ5 | 22ウ9 | 37オ6 | 39ウ8 | 49ウ8

けん | 1る 6ウ4 | 7ウ7 | 11オ6 | 19オ5 | 22ウ9 | 37オ6 | 39ウ8 | 49ウ8

けん | 1る 6ウ4 | 7ウ7 | 11オ6 | 19オ5 | 22ウ9 | 37オ6 | 39ウ8 | 49ウ8

けん | 1る 6ウ4 | 7ウ7 | 11オ6 | 19オ5 | 22ウ9 | 37オ6 | 39ウ8 | 49ウ8

懸 かけ
— さす 49ウ5
— 登る 26ウ4
— 合せ 96オ9

鐘 やり
— 3オ3
— 30オ1

鏝 — かつほ
初 — 30オ5

元 もと
— 結屋 4ウ10

限 — かがり
根 — 21オ6

減 — ゲン
— 93ウ8

源 ゲン
— 左衛門 23オ5
— 氏 95オ5

こ
へる
— 56オ7
— 50ウ9
— 95ウ3

へ
— 56オ7
— 95ウ3

こ
へる
— 56オ7
— 95ウ3

こ
へる
— 56オ7
— 95ウ3

戸 — 下
— 16オ9
— 94オ8

と
— 25オ6

と
— 51オ10

古 — 木
— 9ウ6
— 7オ8
— 柴折 50ウ3
— 江 8ウ2

と
— 51オ7
— 34ウ8

ふる
— 42ウ9
— 看板 13オ7

こ
— 56オ3

呼 よぶ
— 46ウ8
— 52ウ2
— 94ウ3
— 91ウ9
— 8ウ5

よび
— びに 48オ9
— 50オ8

狐 きつね
— 50オ2
— 付キ 30ウ9
— 郷 1オ7
— 郷 94ウ3

故 コー
— 郷 1オ7
— 郷 94ウ3

庫 — くら
— 53ウ10

雇 やとふ
— 53ウ10

湖 コー
— 月抄 25ウ9

鼓 コー
— 30オ4
— 58オ8

袴 はかま
— 46オ8

壺 つぼ
— 18オ6

糊 のり
— 2オ5

瞽 —
— 2オ5

五 —
— 94オ1

位 —
— 94オ1

女 —
— 16オ2

塩辛 —
— 20ウ10

太 — 打
— 94オ9

太 — 打
— 94オ9

太 — 打
— 94オ9

太 — 打
— 94オ9

太 — 打
— 94オ9

一ゴ 四一遍 90ウ10 廿一日 4オ4

互 たがひ 39オ1 92ウ3

呉 くれ 53ウ2

後ゴ 一家 39ウ9 43ウ10 49オ9 一家按 52ウ5 一家呼家

一ゴ 病 93ウ2 15オ3 妻 27ウ3

(一)ゴ 若一家 27ウ6

おくれる 27オ10

悟 さとる 1ウ10 56ウ2 91ウ6

碁 一を打 58ウ6

語 一実一教 58オ7

誤 あやまり 一りふり 28オ9

口ク 一舌 11オ10 11ウ10 一舌賛 5オ9 立チ一説キ 46オ3

くち 一が明き 35ウ1 一チ 45オ3 一吃り 5ウ4 一 38オ3

一くち 悪 60オ10

一くち 出 38ウ2 一夫して 35オ2

工ク 紙細 9オ10 大 46オ4 大 58オ4 京細 45オ5

(一)グ 履一合 47ウ9

功 (一)コウ 旅一者 15オ7 11オ3 21オ10 33オ4 42ウ2 91ウ2

叩 たたく 11オ3 21オ10 33オ4 42ウ2 91ウ2

尻 小檀 25オ7 51ウ9

甲 一斐 57ウ5 育一斐 4オ10

交 まじる 3ウ10 一る 3ウ10 一る 3ウ10 一る 3ウ10

仰 ギヤウ 一山に 44オ3

向 一カウ 一ひ 37オ6 一ひ 37オ6

むこ 一むかひ さし一ひ 5オ8 一ハす 28ウ2 一七 30ウ10

合 あはす 一ハす 28ウ2 一七 30ウ10 一ふ 60オ10 一はぬ 13オ3 48オ3 一ふた 28ウ8 47オ10

あふ 一あはす 受一はす 40ウ4 聞合す 52オ4 見一して 45オ1

一あはせ 一あはせ 一仕一者 23ウ7

—あふ せり—ふ 26オ8 はげみ—ふ 30オ5 惚—ふて

38オ8

—あひ 出— 33ウ4 覆工— 47ウ9 見— 15ウ2 気味—

50ウ4

—あひ(↓) 出—がしら 41オ5 出—宿 14ウ6 居—拔 50ウ2

好—コウ— 我— 59オ9 将基—キ 32オ9

—ずき 戸— 8ウ2

江—え— 大—ばし 24オ6

(↓)え— 深— 60オ5

—え 行 ギヤウ— 義 21オ1 者講 8ウ10 者講 50オ2 水

ギヤウ— 雑— 3ウ10 孝— 8オ8

—コウ— 孝— 8オ8

ギヤウ— の下駄 9ウ9

—コウ— 角— 91オ10 馬筋 30オ6

—コウ— 孝— 8オ8

—コウ— 行— 8オ8 子— 11ウ5

—コウ— 孝— 8オ8

—コウ— 行— 8オ8

孝—カウ— 行— 8オ8 子— 11ウ5

—コウ— 行— 8オ8

更— 39ウ5

—ふかす 夜—す 35ウ5

庚—カウ— 申昆布 23オ4

厚—あつ 厚なる 49オ6

荒—あら— 男 20ウ9 35ウ10 菊石 31ウ8 59ウ2

香—カウ— 具屋 36ウ4 50オ6

—カウ(↓) 線—番 18オ4

—か 酒の— 3オ10

—か 移り— 2ウ9

—か 衣— 36オ2

—カウ— 座 58オ7

高—カウ— 座 58オ7

—たか— 燈籠 95ウ2

—たか— 月雨 93ウ5

—たか— 八丈 30オ8

—たか— 浅—糸 49ウ7

—たか— 絞—しぼる 28オ10

—たか— 裕—あはせ 4ウ2

—たか— 構—カウ— 結—な 38オ6

—たか— 廣—ひろい 2ウ9 47オ6

禪 ふどし 39オ8

ふんどし 94オ7

ゴ

言ーゴン

遺ー 36ウ10

祝ー 17ウ9

いふ

ふ 24オ8

はぬ 27オ6

はいへど 21ウ8

はれぬ 24ウ7

いひー

ふやうに 54ウ1

ひ出すと 41ウ1

ひ当た 6ウ5

5ウ7

ひおくれ 41オ3

ひ止まぬ 11ウ7

ひ當られる

號 3オ7

号 21ウ2

ひ号 38オ8

ひ号

47ウ2

号 24ウ6

ーこと

一ト 46オ3

一 96ウ2

さ

左ーサー

源ー衛門 23オ5

差さしー

圖 18オ1

ザ

坐ザ

酒のー 34オ5

かしー舗 23ウ2

平ー頭 56ウ5

座ザ

ーの下 51オ8

ザー

敷 95オ1

敷 95ウ3

敷借り 12オ3

敷牢 20ウ8

ーザ

高ー頭 48オ1

貨ー敷 52オ6

車ー 5オ4

御ー船頭 54

サイ

西ーサイ

後ー 27ウ3

國 19ウ5

11オ2

11オ4

妻ーサイ

つま 6オ1

58ウ2

90ウ5

91ウ3

24オ8

25オ6

26オ5

26ウ8

ウ5

28ウ7

31オ9

32オ2

ウ9

49ウ8

50オ6

55オ9

96ウ7

57オ9

58オ5

91ウ6

つまー

ーらしさ 29ウ2

柴しばー

折戸 50ウ3

晒ーさらし

奈良ーや 27オ9

祭

まつり 1オ6

まつる

ーる 26ウ2

まつりー

り魚や 37ウ4

細(ー)サイ

紙ー工 9オ10

京ー工 45オ5

心ほそひ 13ウ4

菜なな
うかしのな 91ウ2

嫁めな 33ウ4

雪花か 58ウ2

最もう
ふ 59ウ8
度 57ウ2
子こ萬まん 12ウ6

歳さい 12ウ6

蓑みの 20オ4
取とり 59ウ3
ぬ 23オ2

際さい 20ウ3

濟さい 20ウ3

塞さい 20ウ3

在ざい 伯父 12ウ9
の八步 57ウ7

子こ 遂子 93ウ4

材さい 木屋 36オ1

財さい 布 40ウ8

者しや 45オ10

つくる
る 42オ2
荷にり 59ウ4

つくる
る 43ウ4
り 32ウ5

荷にり 59ウ4

鮎すし 12オ3

すし
屋 6ウ7
葭や 90ウ7

札し 4オ7

察さつ 4ウ6

薩さつ 2オ8

雑ざつ 5ウ4

鮠ざい 4ウ5

三さん 49オ7

方ほう 50ウ2

味み 9ウ3

久きう 34ウ10

日にち 37オ5

大だい 10日 95ウ5

仰おうえん 44オ3

須弥しゆみ 26オ2

お 35オ3

勝かつ 49ウ4

愛宕あたご 15ウ4

相あい の 33オ1

吉場きちば 48オ7

社しゃ 7ウ6

世相せさう 36ウ7

小倉 90ウ9

山 6ウ2 96オ10

勝 47オ2

案山子 51オ4

産

うまれる 29オ5

うむ 40オ3

土 18ウ9 50オ9

参

持 38ウ10 代 46オ7

まいる 9オ6 43オ10

散

寺 27ウ3 年 94オ7

傘

笠日 34オ9

かさ 19オ7 40オ9

からかさ 45オ9

からかさ 93ウ3

棧

敷 9ウ6 鋪 8オ4

出 敷 4ウ10

蓋 さかづき 8ウ10 91オ2

算 よむ 数 54オ9

賛 サン 口舌 5オ9

蠶 かいこ 32オ2

残 のこる 2ウ9 27ウ5

サン

見 52オ8

名 96ウ3 名 16オ3

し

士 同 5ウ5 同 5オ8 同 24ウ3 同 9オ2 13

同 37オ1 同 92オ4 同 6ウ5 57ウ3 同 6ウ5 57ウ3

富 58ウ5 富 49オ8

馬 53ウ9

格 3ウ6 4ウ1 26オ4 49オ3 辛 17

孝 11ウ5 調 92オ1 辻 40オ3 帽 22オ10

畏帽 12ウ8 拍 11オ1

葉 や 22オ8 枚 37オ4 弟 31オ4

黒丸 32ウ10 障 11ウ8 折障 33オ3 折障 53オ9

藝 37オ9 55オ7 55ウ4 60オ10 95ウ3 在 93ウ4

砂 60オ3 茶の 54オ8 縫寺 53ウ10 町藝 46

息 4オ9

藝 10ウ8

子 37オ6 58ウ9 46オ4 5オ5 10ウ1 27オ8 29オ2 29

オ4 30オ10 33オ4 41ウ9 42オ1 43ウ7 92オ10

萬歳 12ウ6

ね の日 53ウ7

女 40オ3

案山 51オ4 銀 8ウ2 20ウ2 39ウ2 49ウ5 96オ9

露銀 31オ9 茄 9ウ2

やむ 16ウ6 34オ9

言ひ 11ウ7

泣き 33オ4

源 95オ5

給 53ウ10

合者 23ウ7 かけて 8ウ8 形 44オ6 50オ5

形 31ウ9 形下手 42ウ2 替 43オ5 1たが

る 32ウ2 立て 54オ2 似せ 47ウ8 舞 43ウ7

廻 14ウ5

京 替 12オ4 賃 業 10オ6 身 廻 93ウ4

恋 2オ3

異見 55オ5 根焼 58オ6 留主 59ウ2

行水 41オ5 辞宜 42オ6 嘶し

る 38オ9 関 10オ8 昼寐 10オ5 びつ

くり 23オ1 身仕廻 93ウ4 素気な

ふ 3ウ5 理 52オ3 自慢 53ウ8

商賣 1ウ9 香 3オ10

異見 36ウ5 飯 39オ7 売 40ウ8

とふく 51ウ6 赤坪 46オ9 1てや

つた 46オ2 始末 56ウ5 嫁入 93オ3

繁昌 93ウ2 化粧 94ウ6 貧乏 44ウ2

海浪 58オ2 五遍 90ウ10 遍 40ウ9

下 57オ10

世利分 7ウ6

通ひ 29オ2 戻 11オ2

背 58ウ8 瀬小原 94ウ4 背娘 15オ6 背

女夫 10ウ3

露 11オ9 28オ6

指 ゆび 1 おもひ 32オ1 51ウ5
 夫マ 16ウ2 52オ3
 取 1 つぐ 30ウ7 取 1 つぐ 91オ5
 糸 いと 1 車 55ウ8 1 鬢 26ウ10 浅黄 49ウ7
 帯 かみ 1 95ウ3
 のべ 50ウ9
 草 7ウ2 93ウ5 誓 6ウ6
 志 こころぎし 1 居 57ウ7
 芝しば 1 末 40ウ3 末 56ウ5
 始 1 4オ4 5オ9
 姉 あね 1 女 5オ9
 枝 1 えだ 1 51ウ3
 思 シ 1 案 45ウ4
 1 一人 53オ1
 おもふ 1 13オ5 1 40オ5 41オ7 とは へど 3ウ

観 のぞく 1 36ウ7 46ウ2 54オ2 90ウ9
 著 1 かど
 幟 のぼり 1 つけ 1 つけ 1
 漬 つける 1 つけ 1 八千代 45オ9
 1 42オ9
 獅 シ 1 加減 93ウ8
 1 55オ10 新奈良 4オ8
 1 59ウ4
 筒 1 ス 1 菊 7オ5 10ウ10
 匙 さじ 1 11ウ5
 紙 かみ 1 延 95オ7
 1 細工 9オ10 1 画 22オ7 44ウ2
 12ウ5 1 御 58オ5 1 軽業 39オ5 1 品玉 7ウ4 1 錢箱師
 1 匠 37ウ7
 柿 かき 1 10オ8 17オ7
 1 1ウ10 1 1の眼 91オ4 1 1の君 44ウ9
 小 ゆび 42オ9

髭 ひげ 23オ6 53ウ4

ひげ 男 30ウ3

齒 は 60オ8

は がつ 13ウ7 神 50オ9

字 ジ 川の 59オ4

一 94オ2

寺 住 10オ10 東福 50ウ9

てら 普請 3ウ10 参り 27ウ3

縫 子 53ウ10

耳 みみ 4ウ9 21オ9 26オ4 43オ6 92ウ5

自 ジ 前 56オ8 慢 4オ10 53ウ8

不 由 38ウ5 由な 46オ6

似 にる 20ウ4 37オ9

仕 せ 47ウ8

顔 29ウ10

事 眞 32ウ10

入佛 13ウ3 内大 92オ4 大 23オ8 返 47オ4

返 34ウ2

法 前 1オ9

こと 留主 48ウ2 24オ8 29オ7 34オ7 38オ6 46オ6 47オ6

兒 大丁 55ウ7

叫 さきやぐ 15ウ2

持 参 38ウ10

もつ た 91オ1 ツまい 29ウ9 1て 91ウ1 1て来

もつ 39ウ10 ツ 45ウ7

もち たいこ 53オ2 牽頭 8オ6 52ウ7 58ウ4 長 1

55ウ6 荷 49オ8 野風呂 51ウ2 弁當 60オ4

取 1チ人 28ウ3 取 1上手 60オ9

時 朝 8オ3 夕 9オ6 95オ3

雨 55ウ5

慈 悲 54ウ7

辞 宜 42オ6

蒔 1まき 萩 1繪 51ウ3

餌 1長 1切レ舟 39オ8

シキ 色 いろ 1 氣違 94ウ6 1盛り 24オ9 1盛り 30オ10

拭 1ぬぐひ 手 93オ7 手 28オ10

シチ

七シチー 一歩 59オ8

シツ

失うしなふ 一ふ 41ウ7

見 一ふ 19ウ3

室 一 45オ2 57ウ2

膝 一 5ウ7 6オ9 25ウ7 32オ6 38オ7 49ウ2

一先 一 5オ4 一 間突く 6オ2

一 一 21ウ7 一 21オ3 45ウ3 58ウ8

櫛 一 21オ3 45ウ3 58ウ8

シツ

日 一 一 37オ5 53オ10 六 一 垂 39ウ8 大三十一 95ウ5

一 一 一 37オ4 初 一 13オ2 入 一 93ウ6

一 一 4オ9 49オ7 54ウ4 58ウ8 95オ2 其 一 56オ7 子

の 一 53ウ7

一 一 比 26ウ7 一 手間 11オ7 一 雇 11オ7

一 一 路 10ウ7

一 一 笠 一 傘 34オ9 旅 一 負 52オ1

一 一 廿五 4オ4

一 一 春 36オ1 一 和 24オ1

一 一 6ウ2 6ウ6 6ウ8 6ウ10 7ウ5 10オ2 10オ7 24ウ4

實シツ

25オ8 26ウ8 39オ1 47オ3 55オ8 57オ2 58ウ2 91オ7

92ウ3 一 92ウ5 一 ツ 50ウ6 一 ツ 50ウ6 一 ツ 50ウ6 一 ツ 50ウ6

一 ツ 59ウ10 一 ツ 31オ9 46ウ5 50ウ10

一 4ウ7 19オ9 21ウ10 34ウ5

一 語教 58オ7

シヤ

一 一 一 9オ1 曼珠 一 花 53ウ3

一 一 一 49ウ10 53オ2 一 牛 94オ5 一 座 5オ4

車 一 シヤ

一 くるま 一 くるま

一 くるま

社 一 シヤ

舍 一 やどり

一

者 一 シヤ

一 ジャー

一 一 一 6ウ9

一 一 14ウ10 19ウ9 26オ5 神道 一 7ウ3 旅功 一

一 一 15オ7 作 一 45オ10 行 一 講 8ウ10 行 一 講 50オ2 道 一 宿 96ウ9

一 一 仕合 一 23ウ7 一 子 60オ3

一 一 捨 一 一 2ウ6

這はひー
柏楨はびぎん 32ウ6
出いで 47オ2

一はひ
むだは一ひ 8オ5

一入ル 35オ3
一入ル 53オ9
一入 51オ10
一入はい 18オ6

賚は一に
雜は一 58ウ4

ジャ

邪しやジャ一

蛇しや(一)ジャ
淚しや一の目 5オ10 36ウ5

シヤク

杓しやシヤク一

借しやかる

かり
かり
一り蚊帳か 46ウ9
座敷か一り 12オ3
御眼か一り 50ウ3

一かり

一かり

釋しやシヤ一

一シヤク一

癩しやシヤク

シヤク

若わかわかい

わか一

シユ

後家わか 27ウ6
衆わか 55オ8
旦那わか 7オ9

手一

上て一 29オ10
取持上とけもち一 60オ9

一 12ウ8 52オ6
一に合はぬ 48オ3
一に入れて 7

一を延し 14オ6
一 4ウ8 6オ6 26オ6 26オ10

一 31ウ9 34オ9 37オ5 41ウ10 42ウ10 47ウ5 47ウ10 48オ2 53

一 58ウ9 91オ6 96オ2

一桶おけ 1ウ3 57ウ3
一桶おけ 44オ2
一形かたばこ 31オ3

一筒つづみ 5ウ9
一拭ぬぐ 28オ10
一掛か 93オ7
一本 3ウ8

前まへ 26オ5
一傳つたて 12ウ1
一傳つたひ 45ウ9

引ひく一 95ウ2
初はつ一 4オ6
枕勝まくら一 19オ9

端は一 5ウ10 29オ4 92ウ4 96ウ2
端は一 56ウ8
空そら一 頼たの

に 45オ4
日ひ一 間ま 11オ7
足あ一書かキ 11ウ6

一跡あと 2ウ7
仕形し下した 42ウ2

亭てい一 28オ3

一 49オ9
一 29ウ6 30オ1 54ウ4

一 留る一 8ウ4 13オ4 58オ5 59ウ2
留る一 25オ4 31オ7 47

一 留る一 事こと 48ウ2
留る一 居い 42オ6

一 坊ぼ一 53オ9
寄より坊ぼ一 24ウ10

一 留る一 事こと 48ウ2
留る一 居い 42オ6

一 坊ぼ一 53オ9
寄より坊ぼ一 24ウ10

守 ぬし 38オ10

まもる 36ウ8

まもり 詰メ 48オ10

もり 武 49ウ6

わたり 25オ1

取 とる 4ウ4 27オ5 93オ5 57オ10 12オ3 96

6オ1 34オ8 90ウ7 12オ3 96

オ7 56ウ3 11オ5 32オ8 47ウ4 4

際 59ウ3 11オ5 47ウ4 4

次ぐ 30ウ7 91オ5 24オ3 21オ7

手 60オ9 28ウ3 25ウ6

(笑ひ) 44ウ8 93ウ3 5オ7 21オ7

鬮 8オ7 93ウ3 5オ7 21オ7

首 シユ 尾 42オ2 90ウ4

くび 20オ1 48ウ3 23オ3 31オ1 55オ4 59ウ3

酒 さけ 3オ10 3ウ4 8ウ3 9オ10 23オ3 31オ1 55オ4 59ウ3

8ウ9 24オ2 34オ5

寐 28ウ5 36オ10

珠 シユ 眞 56ウ3 36オ10 53ウ3

殊 シユ 勝 9ウ9

須 シユ 弥山 26オ2

受 うける 51ウ8

うけ のよい 57ウ9

うけ 合はず 40ウ4

濡 ぬらす 2ウ5 30オ8

ぬれ 手 14ウ10 3オ2

壽 シユ 一字 94オ2

シユウ 舟 32ウ3 39ウ2

下り 48ウ6 涼ミ 93オ9 出 35オ4 餌切レ

野崎 11ウ8 登り 51オ9 夜 8オ9

臭 かぎ 2ウ5 46オ1

袖 そで 13ウ3 53オ10 57ウ10

終 つい 51ウ8

衆 シユ 能い 36ウ9 笑た 91ウ9

萩 はぎ 大名 35オ5 蒔繪 51ウ3

若 55オ8

振 13ウ3 53オ10 57ウ10

ついに 51ウ8

能い 36ウ9 笑た 91ウ9

若 55オ8

振 13ウ3 53オ10 57ウ10

ついに 51ウ8

能い 36ウ9 笑た 91ウ9

若 55オ8

摺すれ	すれちが	11オ9	違ふ	おいら	29オ3
一ずる	おいら	29オ3	笈	し	5ウ7
皺しわ	けと	飛して	37ウ1		
蹴け					
ジュウ	じうや	夜	4オ7		
十ジウ	そ	露盤	58オ6		
そ		大三	1日 95ウ5		
と		一月	キ 36オ5	一月	54ウ6
廿		五日	4オ4		
汁しる	しる	9ウ2			
しる	鍋	39オ9			
しる	蛭	25ウ5	白玉	3オ10	ふくと
しる	お	つ	54オ9		22ウ10
しる	青淵	38オ4			
しる	講	9オ9			
しる	寺	10オ10			
しる	住	ザウ			
しる	戎	まひす			
しる	拾	ひろひ			
しる	大	箱	95ウ7	木會	箱
しる	重	箱	95ウ7	箱	27オ3
しる	大	箱	95ウ7		

出	出す				
シユツ					
祝	シウ				
宿	やど				
シユク					
澁	しぼ				
揉	もめ				
従					
おもたい					
おも	たい	16オ7			
おも	い	45オ3			
おも	弟	5ウ5 9オ2 24ウ4			
おも	恋	の 6オ6			
おも	蛇	の目 5オ10 36ウ5			
おも	言	17ウ9			
おも	取	り 21オ7			
おも	薩	廠 2オ8			
おも	道	者 96ウ9			
おも	出	合 14ウ6			
おも	南	部			
おも	言	ひす 25ウ10			
おも	言	ひす 41ウ1			
おも	言	書 57オ8			
おも	言	請 38オ7			
おも	言	思 27ウ1			
おも	言	笑			
おも	言	笑			

て
—た 8オ7 95オ2 —て 59ウ6 —てある 1オ9
—合 33ウ4 —合がしら 41オ5 —合宿 14ウ6

来て 30オ9 —口 38ウ2 —棧敷 4ウ10 —双 30オ6

—舟 35オ4 —店 15ウ8 —迎ふ 34ウ7 —養生 11ウ9

—養生 31ウ7 —立榮 21オ8 —来た 42オ4 —迎

ふて 41ウ5 —這 47オ2 前帯 54オ7 門 3ウ4

—目 1たがる 4オ7 今 川 29オ9

—筍 90ウ3 —はる 1ウ3 16オ5 59ウ5 —30オ4

—かすが 36オ1 —日 36オ1

—順 ジュン —禮 54オ10 92オ5

—馴 なるる 37ウ7 46ウ3 —なれ 24オ8 29ウ1

—旬 ジュン —女夫 5ウ5

—シヨ —手 4オ6

—初 シヨ —はつ 30オ5 日 13オ2

はじめて 30ウ6

はじめ 31ウ5

—杖 43ウ5

—孕ミ 14オ1

—思ひ 49オ2

—知り 41オ3

—御 13オ5

—近 29オ6

—御 女中 29ウ10

—余 見 5オ7 餘 ながら 2ウ2

—居り 28オ3

—とこ 41オ4

—とこ 52ウ6 其 3ウ5 5オ2 31ウ6 何 92オ3

—書 シヨ —棚 4ウ2 物庫 1オ5

—かく 33ウ7 40オ8 44オ5 60オ6 —たる 7オ5 —た

—かき 11ウ6 夏 42ウ3 てんごう 49ウ9

—能 13オ7

かきー 出し 57オ8

暑 シヨー 氣見舞 20オ5

黍 玉蜀黍 47ウ2

シヨ 幕 12オ5

序 シヨー する 7ウ10

助 する 7ウ10

除 よける 30ウ2 32オ2 け(マ) 2オ3

シヨウ

小セウー 便 94オ6 便 35オ5 便擔桶 18ウ5

こー 僧 39ウ8 檀尻 25オ7 判 6ウ4 鳥 58ウ3 指 42オ9 猫

(一)こー 普譜一家 53オ5

おー 倉山 90ウ9

ちいさい さい 31オ10

ちいそー 成ル 47オ8

少 すこし 24オ4

ちと 曇り 16ウ1 戻り 26オ3

匠 師 37ウ7

床 ゆか 42オ7

髪結 95ウ6 涼 91ウ5

セウー 凡 45オ8

庄 シヤウー 大官 11ウ2

抄 セウ 湖月 25ウ9

妾 セウ 5ウ9 6オ8 7オ8 10オ8 21オ8 25オ7 28ウ10 30ウ10

ウ 10 31ウ4 38ウ9 42オ8 46ウ8 52オ2 95オ7 13ウ8 21

ウ 10 43オ4 14オ5 28オ4 46オ7 49オ10

てかけ まねく 24ウ4 50オ4 28オ1 33ウ8 36ウ2 43ウ6 50ウ10 93ウ10 95オ6

招 昇のぼし 33ウ2 33ウ2 36ウ2 43ウ6 50ウ10 93ウ10 95オ6

昌 シヤウ 繁昌 93ウ2

松 シヤウー 露寶 5オ3

咲 咲く 26ウ5

消 けす 帳 95ウ4

笑 わらふ 7ウ4 42ウ7 48オ7 18ウ3 4オ6

はれに 45オ3

はらひ 出す 25ウ10 ひ取る 44ウ8

わらはす 出す 8オ1 12オ7

はらひ 出す 25ウ10 ひ取る 44ウ8

わらはす 出す 8オ1 12オ7

はらひ 出す 25ウ10 ひ取る 44ウ8

わらはす 出す 8オ1 12オ7

商 シヤウー
 賣 1ウ9
 唱 シヤウー
 哥 22オ9
 將 セウー
 葦好キ 32オ9
 勝 シヤウー
 負附 37ウ3
 ショー
 曼坂 26ウ2
 殊 9ウ9
 一セウ
 かてる
 テザ 50ウ6
 ぬ 59オ9
 かつー
 山 49ウ4
 かつやま 47オ2
 山番
 ち 32オ4
 かち 50オ10
 三ーとの 5オ6
 縫 56オ2
 枕ー手 19オ9
 榊 ます
 落し 7ウ7
 渉 わたし
 わたし 26オ9
 34オ4
 51ウ2
 94ウ3
 焦 こげる
 わたし
 ーし 慢 91オ7
 こげ 92オ6
 ーる 92オ6
 粧 シヤウー
 化 93ウ6
 94ウ6
 化 坂 16ウ7
 蒲 太 刀 53ウ2
 蒲 湯 52ウ5
 菖 シヤウー
 けい 25ウ10
 傷 やけど
 火 43オ2
 蝸 たこ
 賣 49ウ9

釘 一かね
 返せ 11オ3
 障 シヤウー
 子 11ウ8
 折 子 33オ3
 漿 ー
 鉄 12ウ2
 鐵 囉 6オ3
 鐵 囉 6オ3
 燒 やきー
 根 58オ6
 継 や 20オ10
 物 31オ1
 一やき ー
 黒 屋 39ウ6
 襖 シヤウー
 束 46ウ10
 醬 シヤウー
 油 31オ5
 證 シヤウー
 據 15ウ6
 鐘 かねー
 懸 3オ3
 26ウ4
 ジヨウ
 上 シヤウー
 手 29オ10
 取 手 60オ9
 あがる
 かる 51オ3
 ーる 51ウ2
 病 ーリ 15オ1
 病 ミーリ 26ウ10
 あげる
 ける 34オ1
 ーけて 46ウ9
 ーあげー
 賣 帳 94ウ9
 荷 94ウ5
 襟 30ウ3
 うはー
 エ 34ウ4
 エ 59ウ9

ーウへ 眞まへーエへ 44ウ3
 のほり 淀よどーリ 6オ10
 丈ぢやうーぢやう 氣きー31オ2 氣きーな 42オ5 黄八わうはちー30オ8
 ーぢやう 氣きー43ウ9
 杖ぢやう 大だいー夫ぶ 96ウ4
 杖ぢやう 杖ぢやう 杖ぢやう 杖ぢやう 杖ぢやう 杖ぢやう 杖ぢやう 杖ぢやう 杖ぢやう 杖ぢやう
 つへ 25オ3
 ー初はつメ 43ウ5
 状じやう ーぢやう 30ウ6 49ウ8 59オ7 93オ10
 屈くつー48ウ5 退たいー33ウ7 無心むしんー17ウ3 54ウ3
 乗のり ーせる 16オ4 26オ9
 のる ーる 10ウ6 ーらぬ 43ウ4
 のりー おくれ 35オ4 ー人ひと 34ウ8
 のり ーが来て 40ウ1
 娘むすめ ー1オ8 51オ5 ー31オ7
 ーむすめ 矢脊やせきー15オ6 48ウ3
 常じやう ー念佛ねんぶつ 23オ1
 つね ーの人 2オ4 ーの形かたち 60オ5
 淨じやう ー素す 溜理りゅうり 96ウ8
 場じやう ー道だう 34オ6

ば ば ば
 ー ば ば
 蒸じやう ーむし 19オ6 帳ちやう 22ウ9
 繩じやう ーなは 茶碗ちやわん 94オ1
 錠じやう ちやう 暖簾だん 42オ1
 疊たたまむ ちやう 57オ8
 シヨク 乞こしき 54ウ7
 食しき ー客きやく 17ウ10
 植うへ ー木き 賣うり 27オ5
 蜀うへ 田うへ 10
 飭かざり 玉蜀黍たまもろこし 47ウ2
 燭しやく シヨク ー臺たい 16オ3
 織おる ーソク 蠟ろうそく 35ウ4
 ーる 16ウ2
 58ウ10
 錢取せんとり 5オ7
 講釈かうしゃく 41ウ2 三吉場さんきちば 48オ7
 20オ3 49ウ4 茶屋ちやうや 33ウ10
 追おひ 込こ 50ウ4
 役やく 14ウ5 灵宝れいぼ 青あお

一をり
お羽はをり 41ウ4
薄羽はかり 18ウ8
羽 40ウ10

シ

心 シン
中 56ウ10

一シン(下)
無む 状じょう 17ウ3 54ウ3

こころ
用意ようい 16ウ5 細ほひ 13ウ4

一こころ
昇かき 20オ9 着かき 26ウ8

申 シン(下)
庚かかしん 昆布こんぶ 23オ4

まうす
念佛ねんぶつ 54オ8

身 シン
立りつ 41ウ9 54オ9

み
請みづけ 54ウ4 仕廻しまわ 93ウ4

一み
眞しん 14ウ2 96ウ5

身ちりけ 柱ちゆう 36オ9

辛 から
子からし 17オ9 24オ9

一から(下)
塩しん 壺か 20ウ10

信 のぶ
房まのぶ 20ウ5

津 つ
の町 17ウ2

神 シン
道者しんどうしや 7ウ3

かみ
もふで 39オ10

一かみ
齒かみ 50オ9

神薬料かじりやう 27オ2 興き 1オ6 30ウ2 38ウ3 興みこしか 昇かき 55ウ10

振 ふる
一て 1ウ4 7ウ1 袖ふりそで 13ウ3 53オ10 57ウ10 一り出すふ 54ウ5

一ふる(下)
家いへ 舞ま 91ウ9

真 シン
の闇やみ 6ウ10 53オ8

一真
珠しんじゆ 56ウ3 身しんみ 14ウ2 96ウ5

ま
直ちよく に 94ウ8

ま
上まうへ に 44ウ3

まん
中ちゆう に 58ウ7

似まね する 32ウ10

針 はり
一はり 49ウ2

お 10ウ4 16オ10 59ウ2

江 60オ5

ふか
成なり 95ウ8

新 シン
嫂しんざう 12ウ2 嫂しんざ 38オ5 地しんち 93ウ6 奈良漬ならづけ 4オ8

あたらしい
一らしい 1ウ1

寝 ねる
一ね 8ウ4 2オ4

昼ひる 51オ6

吹 ーふき

風 ー53オ6

火 ー竹

火 ー竹 6オ7 39ウ3

垂 たるる

たるる 19オ5

たれ

たれ 8オ3

六日 ーだれ

六日 ーだれ 39ウ8

炊 ーかしき

の母 57オ6

粹 スイ

の母 57オ6

酔 えひ

に 23オ8

えふ

51オ3 ー31オ1

誰 たれ

ふと 91オ6

スウ

も 45オ5

樞 くらろ

34オ1 36ウ2

數 かず

35オ7 36オ8 48オ8

花 ー

花 ー 31ウ8

人 ー

人 ー 7ウ4

雛 ひな

34ウ10

天窓 ー

天窓 ー 54オ9

艾 ー

艾 ー 29オ10

布 ー

布 ー 28ウ8 49ウ5

是 これ

20ウ1

井 ー

今 ー 船 37オ8

生 ーシヤウ

他 ー 22ウ8

出養 ー

出養 ー 11ウ9

寄 ー

寄 ー 5ウ8

養 ー

養 ー 15オ7

出養 ー

出養 ー 33オ9

毒養 ー

毒養 ー 31ウ9

船 ー

船 55オ6

利分市 ー

利分市 7ウ6

話 ー

話 1オ10 40ウ7

三 ー

三 相 36ウ7

成 なる

なる 2オ1 13オ9 21ウ5 42ウ4 45ウ8

姓 ーシヤウ

百 ー 宿 43ウ8

青 あを

場 20オ3 49ウ4

淵汁 ー

淵汁 38オ4

星 ー

星 ー 55ウ2

二人 ー

二人 ー 39ウ9

凄すこひ

— 14オ9

情シヤウ

嫁の— 55オ5

なまけ

盛—さかり

色—り 24オ9

敦— 56オ7

晴はれる

— 56オ7

賁—はらす

見—す 9オ8

賁—はらす

— 56オ7

誠まこと

— 6ウ9 25オ5 31ウ3 36オ6

聳むこ

— 13ウ10 37ウ10 91ウ5

精シヤウ

— 26ウ2 37ウ10 91ウ5

蜻—

— 4ウ4

誓—

— 6ウ6

請—

— 3ウ10

根普—

— 43オ8

出—

— 38オ7

錆—

— 12ウ9

聲—

— 3オ9 12ウ5 57オ6

ゼイ

— 8オ4

贅ゼイ

主の— 29ウ6

夕—

— 9オ6 95オ3

斥—

— 7ウ3

石—

— 55オ2

赤—

— 46ウ3

赤—

— 46ウ3

赤—

— 46ウ3

赤—

— 46ウ3

赤—

— 46ウ3

赤—

— 46ウ3

赤—

— 46ウ3

赤—

— 46ウ3

赤—

— 46ウ3

赤—

— 46ウ3

赤—

— 46ウ3

赤—

— 46ウ3

赤—

— 46ウ3

赤—

— 46ウ3

赤—

— 46ウ3

赤—

— 46ウ3

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

— 部 33オ5

セツ

切—セツ

大—30ウ5

きる

—る 38ウ2

—りに 53ウ2

—て 52オ9

きり

—刻み 21ウ5

—籠 4ウ4

—飯屋 8オ10

—きる

—思ひ—られず 47ウ3

—思ひ—り 7ウ8

—直—ル 4ウ5

—ざり

—髪— 38ウ9

—きれ

—餌—レ舟 39オ8

—きれ

—レ仲居 36オ4

折

おる

—る 56オ10

—り 40オ8

おらす

—我—らす 12ウ7

—我—らした 55オ3

—我—る 46オ7

おり

—障子 33オ3

—障子 53オ9

(一)おり

—柴—戸 50ウ3

洩

おれ

—レ 34ウ5

洩

もる

—る 13オ2

—す 18オ7

—れ 18オ2

説

—とき

—立チ口—キ 46オ3

雪

セツ

—隠 25オ1

(一)セツ

—野—隠 35オ3

ゆき

—11オ10

—26ウ9

—94オ4

ゆき

—兔 42オ5

—履 55ウ7

節

セチ

—の客 9ウ7

セツ

—セツ

—口—(吞) 11オ10

—11ウ10

—セツ(一)

—口—賛 5オ9

—した 10オ3

セ

—ち

—話まぜり 19オ5

—話喧嘩 96オ5

—ち

—八—代獅 45オ9

川

—の字 59オ4

—邪—の— 59オ1

—鵜飼—の— 2オ6

かは

—留 51オ5

かは

—今出— 29オ9

—童 14オ8

仙

—歌—画馬 49ウ6

—鳳—花 5オ1

先

—93オ1

—キ 5オ4

—27オ10

—34ウ3

—6ウ3

—13オ4

—25ウ8

—28オ7

洗

—揚— 26オ4

—肩—キ 21オ7

—御供—キ 23オ3

染

—愛— 47ウ6

—ふ—た 29オ8

—ふ—ても 42ウ8

(一)そめ

—早—粉 42ウ10

扇 あふぎ 2オ9 20オ3 94オ8

船 見せ 49オ5
金毘羅 10ウ6 精霊 91オ1
生 55オ6
今井

ふね 22ウ8 39ウ2 51オ3

御座 頭 54ウ2 沖 頭 45ウ7

黄糸 49ウ7

餅 16オ9

煎 餅 16オ9

撰 物屋 14ウ9

線 香番 18オ4

三味 9ウ3

銭 場 取 5オ7

箱師 12ウ5 箱屋 33ウ6

別 33オ8

銭 46オ8

剪 46オ8

ゼン

前 名 43オ1

帯出 54オ7

自 56オ8 手 26オ5 一人り 50オ7

漸 やうやう 39オ7

膳 陰 3ウ9

おくり 31オ10

そ

素 40オ10

淨瑠璃 96ウ8 袍 58オ4

人 8ウ6 25ウ2 人絵 60オ3

組 手 96オ2

入 22オ2

曾 根 13ウ2

木 重箱 27オ3

麁 相 51ウ7

爪 琴 20ウ7

形 10ウ10

早 ひ 43オ9 36オ5

染粉 42ウ10 椿 31ウ2

足 53オ8

は や

艸 南 11ウ4 45オ10 南 1入 94ウ2

相 花車 1ウ 49ウ10

ソウ 見 10ウ2

三世 36ウ7 鹿 51ウ7

あいの山 33オ1

あいの山 33オ1

あいの山 33オ1

あいの山 33オ1

倉 小 山 90ウ9

草 糸 7ウ2 93ウ5

煙 16ウ3 46オ5

南 1益 21ウ9

鞋 43ウ2

鞋

送 馳 28ウ8 馳 4オ8

おくる

おくる

走 火 94ウ5

窓 16ウ2

天 11オ5 51オ3 天 1敷 54オ9

湊 大 96ウ10

(漆)

搔 立 44オ8

葬 礼 23ウ3

筭 44ウ8

嫂 新 12ウ2

漕 新 38オ5

瘡 木 重 29オ3

箱 木 重 95ウ7

木 重 29オ3

木 重 95ウ7

木 重 95ウ7

木 重 95ウ7

木 重 95ウ7

木 重 95ウ7

木 重 95ウ7

木 重 95ウ7

木 重 95ウ7

木 重 95ウ7

木 重 95ウ7

木 重 95ウ7

木 重 95ウ7

木 重 95ウ7

憎 にくむ | む 47オ7 | ーんで 49ウ4 | あたーい 44ウ6

蔵 くら | 43ウ10

ソク くら | ー屋鋪 4ウ5

束 よそく | 約 やく | ーする 58ウ3

ソク | 髪 かみ | ー 46ウ10

足 あし | 43オ9 | 47ウ4 | 52ウ10 | 53ウ4

あし | ー早 あしはや | 53オ8 | ー手書 あしてか | 11ウ6

あし | 片 かた | 23オ6 | ーし あし | 29オ4 | 96オ3

たる | ーる た | 52ウ8 | ーらぬ た | 40ウ10 | 59ウ5 | ーらぬ た | 31オ6

息 いき | 子 こ | 4オ9

ソク | 袋 いさ | 54オ4

俗 よ | 風 ふう | 2ウ10 | 13ウ2 | 55ウ9

粟 あわ | ーの餅 あわ | 19ウ4

續 つづく | ーく つ | 9ウ8

ソク | 居 い | 49ウ8

ソク

ソク

ソク

ソク

ソク

卒 そつ | ー都婆 そとば | 13オ8

ソク | 隣 りん | 7オ10

村 むら | 孫 まご | 26オ8 | 42オ5

損 そん | ーな そん | 95オ10

樽 そこなぶ | ーふた そこなぶ | 2ウ10

他 た | 生 たじろ | 22ウ8 | ー人 たじん | 11オ3

多 た | ーひ た | 60オ3 | ーび た | 23ウ2 | ーい た | 48ウ5 | 94オ8 | ーさ た | 11オ6

汰 た | 沙 さ | 9オ1

打 うち | ーツ うち | 46ウ3 | ーに うち | 来る 58ウ6 | ーツ うち | 96オ2

タイ | 太鼓 たいこ | 94オ9

タイ | 太鼓 たいこ | 33オ2

タイ | 鼓打 たいこうち | 94オ9

タイ | 夫 たゆう | 13ウ2

タイ | 夫 たゆう | 3ウ2

タイ | 鼓打 たいこうち | 94オ9

タイ | 夫 たゆう | 13ウ2

タイ | 夫 たゆう | 3ウ2

タイ | 鼓打 たいこうち | 94オ9

タイ | 夫 たゆう | 13ウ2

タイ | 夫 たゆう | 3ウ2

待まつ
葛蒲くわふ刀た 53ウ2
— 1ウ3 11ウ10 — ツ 23オ2
— ツ 57オ3 — ツ た 26

まち—
— 侘わびる 25ウ9
— 鑄ひ 12ウ9

苔こけ—
のく
のくる
— ケ 27オ2 — て 58ウ10
— 状 33ウ7
— 世よ 37オ1
— おび 24オ4 59オ2 — をひ(ま) 59ウ9

帯おび—
— うしろ— 24ウ2
— 前まへ— 出で 54オ7

袋ふくろ—
— 足たひ— 54オ4
— り 25ウ8

替かはる
— かへ
— 京仕かへ— 12オ4
— 仕しかへ— 43オ5

— かへ
— 兩い— 屋か 37ウ4
— 居い— 91ウ5

貸かし—
— 座敷 52オ6
— 本屋 57オ7
— 座敷 52オ6
— 本屋 57オ7

ダイ
— 座敷 52オ6
— 本屋 57オ7
— 座敷 52オ6
— 本屋 57オ7

大だいグイ—
— 隱居いんきょ 8オ5
— 音おん 34オ2
— 大だい— 46オ4
— 工こう 58オ4

— 黒舞くろまい 9オ3
— 事こと 23オ8
— 庄官しやう官 11ウ2
— 丈夫ぢゆうぶ

— 内うち— 事じ 92オ4
— 萩はぎ— 名な 35オ5
— 分ぶん 35オ9
— 一切いっけいに 30ウ5

— 大江おほえばし 24オ6
— 纏まと 90ウ6
— 重箱じゆうばう 95ウ7
— 丁てい兒に

代だい—
— 丁てい— 93オ5
— 參まゐ 46オ7
— 八千やちせん— 獅し 45オ9

— 燭しやく— 16オ3
— 舞まい— 52ウ8

宅たく—
— 安あ— 52オ8
— 待まち— 25ウ9

— 待まち— 25ウ9
— しほ 10ウ9
— 寐ね 46ウ5

達たつ—
— 伊達だて 21ウ7
— 男伊おきたて— 3オ2

— 燧たい— 53ウ4
— 巨こたつ— 浦團うらだん 6オ8

旦たん—
— 那な 93オ1
— 若わか— 那な 7オ9

炭 すみ 39ウ3
 すみ 39ウ3
 屋 30オ1
 深 さぐる 91ウ3
 湛 タン 能(夫マ) 40オ4 能さす 45オ2
 短 タン 気 23ウ9 90ウ7 90ウ8 96ウ5 気な 25オ3
 端 はた 19オ10
 弾 ひく 手 5ウ10 29オ4 92ウ4 96ウ2 手 56ウ8
 擔 小便擔桶 18ウ5
 膽 きも 猿の 55オ1
 簞 タン 菊 10ウ10 7オ5
 鍛 冶屋町 39ウ5
 ダン
 暖 ノー 簾 13オ10
 繩 簾 42オ1
 團 トン 蒲 3オ5 33オ5 巨燧蒲 6オ8
 トン 蒲 50ウ8
 秋の 13ウ7

談 タン 義 17ウ5
 檀 (タン) 小尻 25オ7 51ウ9
 地 チ 新 93ウ6 土 53ウ8
 意 気 92ウ4 意 24ウ5 28ウ7 44ウ10
 意 59オ3 片意 5オ8 田 38ウ4 意 34ウ9
 下 5ウ1
 知 しる ツたる 1ウ10 1つた 17ウ7
 しらす 38オ3 52ウ5
 しれる 1れて 41オ10 1れぬ 36ウ1
 しり 1り初た 41オ3
 1しら 恋 1り 9ウ5 恋 1り 20オ4 23ウ6
 1しら 恋 1らず 36オ9 47ウ6 恋 1らす 54ウ5 56オ2
 置 おく 1く 19ウ10 20オ3 37ウ9 51オ8 58ウ2 1く 12オ8
 1ぬ 29ウ3 1た 43ウ5
 耻 はぢる 1る 4オ2 1チ 25オ6 33ウ3 43ウ8
 はつかしい 1しい 8ウ8 1しい 42ウ10 1し 38オ5
 智 チ 1チ 1恵 41オ9 45ウ2 59ウ9
 1チ 1愚 52オ10 96ウ3

痴 21オ2 46ウ4 95ウ9

馳チー 走 28ウ8 走ぶり 4オ8

遅 おせい ひ 3オ8 51ウ4 52オ2 31ウ5

チク 奴 30オ9

竹チク 奴 30オ9 のぼり 53オ7 火吹 6オ7 39ウ3

興 8オ3

茶チヤ 9オ9 49ウ3 54オ8 子の子 54オ8

茶チヤ 店 49オ1 屋 46ウ7 屋場 33ウ10 碗 55オ1

碗蒸 94オ1 軒 15ウ2

着 13ウ6 59オ8 90ウ2 15オ5 18オ1

チヤク せる 56オ4 せたる 90ウ5 せて 41ウ4

内形 19オ1 内 59ウ10 曠 56オ10 薄 46オ1

心 26ウ8 癒 94ウ10

つく 14ウ3 キ 32オ6

中チウ 雨 96ウ8 御所女 29ウ10 奥女 2ウ9

心 56ウ10

な 34ウ2 35ウ9 38ウ8 47オ4 96オ5

な 1なをり 42ウ7 直り 29ウ8

な 恋 18オ7 女夫 28オ2 真 58ウ7

な 人 8ウ8 人 35ウ7 人 50ウ10

な 居 16オ8 居 8ウ9 居 56オ5

な 切レ 居 36オ4 鶯 6ウ5 57ウ3

な 繪 1ウ2 船頭 45ウ7

沖 おき 9オ8 繪 1ウ2 船頭 45ウ7

虫 むし 37オ5 42ウ4 賣 42ウ4 枕 28ウ4 返り 91ウ7

肘 ひぢ 枕 28ウ4 賣 42ウ4 枕 28ウ4 返り 91ウ7

宙 チウ 義 28オ4

忠 チウ 連 1ウ3 連繩 12オ6

注 連 1ウ3 連繩 12オ6

柱 チ 1はしら

幅 1はしら

枕 36オ9

身 36オ9

枕蚊 26ウ3

二入り 間

二入り 間

二入り 間

二入り 間

二入り 間

二入り 間

二入り 間

二入り 間

二入り 間

二入り 間

二入り 間

晝ひるー 10オ5 25オ9 ー 寝51オ6

チヨ

芋をー 売29オ6

チヨウ

丁チヨウー 代93オ5 ー 度47オ10 ー 度よい26ワ6

デツー ー 兒3ウ3 4ウ4 15ワ8 18ウ2 31オ7 32ワ9 53ワ6 90ウ

6 ー 兒26ウ3

(一)デツー 大ー 兒55ワ7

ー 小濱35ウ4

町ー 横53オ7 95ウ7 博勞34オ10 藥罐屋2オ10

馬屋57オ10

まち ー 30オ3 43ワ6 46オ10 46オ10

ー 粧26ワ5 鍛冶屋39ワ5 木屋様60オ6 炭

屋(卑)60オ1 巫20ウ9

まちー 馴る37ウ7 藝子46オ10

長ながい ー ひ28ウ10 ー ふても59オ5 ー たらしい17ウ1

ながー 柄50オ7 ー 持55ワ6

挺ー 二32ワ4

帳チヤウ ー 57オ7 ー 消して95ワ4

チヤウー 場22ワ9

ー チヤウ 賣上94ウ9 大福7ウ9

蚊2ウ9 27ワ6 借り蚊46ウ9 枕蚊15ワ7

張はり ー 籠2ウ7 ー り10オ2 18オ5

眺ながめ ー め13ウ5

釣つり ー 瓶12オ10 14ウ9

頂ー 貝屋26ウ2

鳥とり ー 貝屋26ウ2

(一)とりー 大毛10ウ5

小58ウ3

朝あさ ー 時8オ3 ー 戻り35オ1

あさー 今94ウ2 ー 39オ4 39オ3

蝶チヤウ ー 女58オ10

調テウ ー 子92オ1

懲こりる ー りた20オ7

鯛

たい 31オ10
桜 48ウ2

チヨク

直

なほす 31オ3 46ウ10 51オ2
なをす
なほす 91ウ10
見 11ウ1

ね

中 29ウ8
を斥す 7ウ3

ね

一切ル 4ウ5
真 94ウ8

チン

見 11ウ1

枕

まくら 22ウ8 31ウ5 47オ3
まくら 31ウ5 47オ3
引 33オ6

棒

つばき 31ウ2
早 28ウ4

賃

チン 10オ6
仕業 10オ6
（松露賣） 5オ3

礎

きぬた 39ウ5
追 おふ 14ウ4

ツイ

をはへる

ハへる 46ウ4
おひ 38オ1
おつ 92ウ8
ひ込場 50ウ4
風 41ウ6

槌

つち 2オ5
つち 40ウ4
ひやうし 40ウ2

ツウ

かよふ 16オ10 56オ6
かよひ 60オ6 93オ8
市 29オ2

通

かよひ 95ウ6
とをす 17ウ8

痛

いたたい 52ウ10
いともの 54オ3

テイ

ひくし 56ウ10
低 3オ4

定

さだめ 32オ8
子 31オ4
子角力 31オ4

弟

おとと 51ウ9
従 5ウ5 9オ2 24ウ4

底

そこ 12オ2
女 11ウ3 女 10オ9 28オ9 51ウ6 女 56ウ7

貞

テイ 11ウ3 女 10オ9 28オ9 51ウ6 女 56ウ7

94

亭 テイ | 主 28オ3
 剃 ソリ | 寐 34オ2
 庭 には | 16オ5 96ウ9
 釘 くぎ | 34ウ5
 提 さげ | 拾 32オ10
 提 さげる | 90ウ6 | げた 31オ1
 さげ | くらべ 18オ8
 チヤウ | 灯 35オ6
 体 テイ | 所 41ウ7
 | タイ | 勿 ない 17ウ7 47ウ7
 髭 かもじ | 54オ7
 嚏 くさめ | 6オ10
 鶉 う | 飼 2オ6
 テキ
 摘 つみ | 花 17オ5
 敵 かたき | 討 33オ5 | 討 60オ4
 テツ | 漿 12ウ2 | 漿 6オ3
 鉄 | 漿 12ウ2 | 漿 6オ3
 テン | 柱 26オ10

店 たな | 窓 11オ5 51オ3 | 窓 54オ9
 | ナ 28オ8 29ウ7
 | 6オ3
 | 涼 5ウ10
 | 茶 49オ1 出 15ウ8 八卦 5ウ3 干 51ウ5
 | 13オ2
 | ふ 38ウ6 | ふた 31ウ2 | ふて 36オ3
 | は 50ウ6
 | さ 5オ1
 | 乳 50オ8 91オ9
 | 5オ5
 轉 こける
 | 地 38ウ4
 | 植 27オ10
 | 御 49オ5 加 3ウ7 やけ 91オ8
 | 舍 6ウ9
 | 上 6オ16
 | 經 1オ5
 | 手 12ウ1 | 手 45ウ9
 | 48オ5 | 御 11ウ4
 殿 テン
 | つ たふ
 傳 テン
 | 田 テン
 | た
 | 御 49オ5 加 3ウ7 やけ 91オ8
 | 舍 6ウ9
 | 上 6オ16
 | 經 1オ5
 | 手 12ウ1 | 手 45ウ9
 | 48オ5 | 御 11ウ4

と 土 トー
斗 斗 ー
吐 トー
兔 トー
都 トー
渡 わたす
奴 トー
度 トー
トウ

地 53ウ8
佛 90ウ7
筆 24ウ9
火熨 51オ7
反 17ウ5
雪 42オ5
卒 13オ8
みやこ 38ウ6
わたす 20ウ2
わたる 59オ10
竹 30オ9
御百 23ウ4
丁 26ウ6
47オ10
二
佛 43オ10
佛鼻 57ウ4
産 18ウ9
50オ9
用 43オ3

刀 ー
冬 トウ
灯 トー
豆 トウ
岩 トー
東 トウ
桐 トー
討 トウ
逃 トー
桶 トー
棟 トウ
湯 トウ
一
一

葛蒲太 53ウ2
無 44オ9
は 30ウ10
提 35オ6
34オ4
腐 1ウ8
納 39ウ10
愛 15ウ4
福寺 50ウ9
油 90ウ9
敵 33オ5
敵 60オ4
る 14オ5
56ウ4
手 44オ2
小便擔桶 18ウ5
梁 53オ5
10オ3
57オ10
谷 17ウ3
葛蒲 52ウ5
箱 43オ1
部屋 44ウ4
納 49ウ7
44オ8
35オ6
39ウ10
15ウ4
50ウ9
90ウ9
33オ5
60オ4
14オ5
56ウ4
44オ2
18ウ5
53オ5
10オ3
57オ10
17ウ3
52ウ5

登
のぼる
— 女とやらめ 44ウ6
— 26ウ4

筒
のほり
— 舟 51オ9
— 御蘭 33オ10
— 手 5ウ9
— 煙 95ウ6
— 煙跡 27ウ4

當
トウ
— 座 24ウ4
— 25ウ3 55ウ8
— 22オ9 34ウ3 49オ10
— 25ウ3 55ウ8
— 22オ9 34ウ3 49オ10
— 53オ1 96オ1

あてる
— 25ウ3 55ウ8
— 22オ9 34ウ3 49オ10
— 53オ1 96オ1

あてる
— 25ウ3 55ウ8
— 22オ9 34ウ3 49オ10
— 53オ1 96オ1

闇
いそがしい
— 弁持 60オ4
— 言ひられた 5ウ7
— 言ひた 6ウ5

鳴
いしま
— 堂 25ウ4
— あらす 38ウ4

踏
ふみ
— 居る 44オ1

踏
ふみ
— 居る 44オ1

燈
— 籠 95ウ2
— 籠 52ウ4

燈
— 籠 95ウ2
— 籠 52ウ4

頭
— 花 96ウ7
— 巾 9オ3 90ウ2

頭
— 巾 9オ3 90ウ2

御座船
— 番 23ウ6
— 平坐 56ウ5
— 沖船

御座船
— 番 23ウ6
— 平坐 56ウ5
— 沖船

擣
うつ
— 牽持 8オ6 52ウ7 58ウ4
— 40ウ2

同
ドウ
— 行 23ウ7
— 從弟士 5ウ5
— 從弟士 9オ2 24ウ3
— 從弟士 37オ1
— 從弟士 9オ2 24ウ3
— 妻士

動
ドウ
— 氣 21ウ9
— 氣 54ウ8
— 氣 16オ2
— 氣 25ウ4
— 氣 93オ10
— 氣 49オ1
— 氣 9ウ4
— 氣 43ウ5
— 氣 羅漢

堂
ドウ
— 川 14オ8
— 理 28オ7
— 場 34オ6
— 水 6ウ7
— 神者 7ウ3
— 神者 39ウ4

道
ドウ
— 理 28オ7
— 場 34オ6
— 水 6ウ7
— 神者 7ウ3
— 神者 39ウ4

童
ドウ
— 理 28オ7
— 場 34オ6
— 水 6ウ7
— 神者 7ウ3
— 神者 39ウ4

童
ドウ
— 理 28オ7
— 場 34オ6
— 水 6ウ7
— 神者 7ウ3
— 神者 39ウ4

童
ドウ
— 理 28オ7
— 場 34オ6
— 水 6ウ7
— 神者 7ウ3
— 神者 39ウ4

童
ドウ
— 理 28オ7
— 場 34オ6
— 水 6ウ7
— 神者 7ウ3
— 神者 39ウ4

童
ドウ
— 理 28オ7
— 場 34オ6
— 水 6ウ7
— 神者 7ウ3
— 神者 39ウ4

みち | ばかの行 39オ5

銅 | かな | 55ウ6

トク | かな | 22オ3 | かな | 17オ6

禿 | かぶろ | 38ウ2 | 53ウ3 | 56ウ4

得 | トク | 意 23オ5

獨 | え | 物 30オ1

ドク | ひと | 35オ7

毒 | ドク | 氣の | さ7オ2 | らしい 95オ4

|| | 便 | 35ウ3 | 便 | 病 44オ1

|| | ぬ | 11ウ6 | 飽 | ぬ 59オ7

トツ | っ | 32オ6 | て | 5ウ3 | 13ウ1

突 | つ | も | 1オ10 | の | ばし 24ウ1

|| | 膝 | 間 | 6オ2

|| | は | 43ウ8 | 28ウ10

咄 | はなし | 92オ6

|| | 苦 | 92オ6

ト | 敦 | あつ | 盛 56オ7

敦 | あつ | 盛 56オ7

呑 | の | 49ウ3

曇 | く | 16ウ1

な | 那 | ナ

那 | ナ | 那 | ナ

奈 | ナ | 良 | 晒 | や 27オ9

内 | ナ | 家 | 2オ4 | 8オ1 | 10オ3 | 内 | 50オ3

奈 | ナ | 良 | 晒 | や 27オ9

内 | ナ | 家 | 2オ4 | 8オ1 | 10オ3 | 内 | 50オ3

|| | 着 | 59ウ10 | 着 | 形 | 19オ1 | 普 | 請 | うち | ふ | しん

|| | 着 | 59ウ10 | 着 | 形 | 19オ1 | 普 | 請 | うち | ふ | しん

|| | 慈 | 悲 | な | 54ウ7 | 大 | 事 | 92オ4

|| | 慈 | 悲 | な | 54ウ7 | 大 | 事 | 92オ4

南 | ナ | 部 | 宿 | 37ウ10

|| | 4オ9

|| | 11ウ4 | 45オ10

|| | 18ウ7

男 | ナ | 荒 | 20ウ9 | 35ウ10

|| | 20ウ9 | 35ウ10

せとこー
伊達 3オ2

二ニ
一月堂 93オ10
軒茶屋 15ウ2
挺 32ウ4
度

無二の友 4オ5

夕寐返り 42オ2

人り 34オ8
人り連 34オ10
人連 46

尼
人り 仲間 36ウ5
人り星 39ウ9

あま
哥比丘 7オ3

ニユウ
入る 35ウ4
ル 37オ5
3ウ4
らぬ 57ウ3
レ

いれる 96ウ7
96ウ10
レた 6ウ4
30ウ4
レ

て 7オ6
47オ1
レる 45ウ3

いれー
レかけて 54オ6
佛事 13ウ3

いりー
組で 22オ2
日 93ウ6

いる
察し 4ウ6

しむむ
む 21オ9
ンだ 2オ6

いれ
南艸 94ウ2

いり
藪入 6オ9
55オ4
57ウ6
92ウ9
梅 20オ8
這入たけ 18オ6
這ール 35オ3
這入

乳
ち
房 56ウ2
母 2ウ8
3オ4
23ウ8
38ウ4
57オ3
93オ3
母 4

ニヨ

女
子
官 53ウ7
下 12ウ7
下 31ウ4
貞 10オ9
28

女
子
郎 95ウ10
人堂 9ウ4
房 13オ4
房 24オ2
24オ7
28ウ2
28

子
官 53ウ7
下 12ウ7
下 31ウ4
貞 10オ9
28

子
郎 95ウ10
人堂 9ウ4
房 13オ4
房 24オ2
24オ7
28ウ2
28

子
房 94ウ9
房 13オ4
房 24オ2
24オ7
28ウ2
28

子
老 房 36ウ4
91ウ8
房 37ウ2
41オ7
40オ6
45ウ9
46ウ7
56オ4

子
形 9ウ4
形 4オ2
56オ4
連レ 26オ7
連

子
子 40オ3

せんな

— 23ウ2 48オ1 54ウ2 92ウ5

め

— 夫 17オ9 19ウ2 19ウ5 21オ5 41オ10 94オ10 — 夫 27

ウ10 夫連 9オ6 13オ9 39オ4 48オ5 94オ10 夫 27

づれ 17オ5 夫中 28オ2 夫馴 5ウ5 蝶 58オ10

恋 夫 10ウ9 矢脊 夫 10ウ3

湯 44ウ6

ニン

任 まがす — せぬ 28ウ9

双 出 30オ6

枉 おくび 町 26ウ5

ね

祢 宜 56オ6

ネン

年 号 7ウ9 忌 25ウ3

とし 12オ9 47ウ3 53オ2 92オ7

とし 参り 94オ7

念

念 16ウ7 佛 54オ8

念 余 92ウ6

() 常 佛 23オ1

責 佛 92ウ10

記 92ウ6

ノウ

納 ナツ — 豆箱 43オ1

能 ノウ — 書 13オ7

湛 40オ4 湛 さす 45オ2

い 36ウ9 52ウ2 45ウ9 23オ5 24オ1

ひ 13ウ5 19オ4 19オ6 20オ6 37オ1 41ウ6 96ウ6

水 19オ2 96オ5 9ウ8

囊 ノウ

は 破 ハ — 戒させ 31ウ10

やぶる 56ウ7

バ

馬 マ — 歌仙画 49ウ6

画 堂 49オ1

競 役 48ウ8

むま 48オ10

むまー
屋町 57オ10

士 12ウ7 32ウ2 53ウ9
行筋 30オ6

婆 ーバ
卒都 13オ8

ばば
5ウ2 15オ2 40オ5
32ウ9

ばば
勤化 23オ10 40ウ5

ばば
穂 26オ9 42オ10

ハイ

拜 ーハイ
領 48オ10

おがむ
む 13オ8 26ウ9 47ウ10 48オ2
む 47ウ6

盃 ーハイ
20オ9

背 ーせ
56ウ10
負賣 59オ2

せな
54オ4 94オ9

配 ーくばる
13オ7

パイ

貝 ーかひ
螺の 35ウ2

梅 ーかひ
鳥屋 25ウ2

梅 ーかひ
95ウ5

入梅 20オ8

買 ーかふ
ふ 27オ3 33ウ4 33ウ8 37オ9 50ウ2
ふ 50オ9

ふて 58ウ2
ふて 31オ8
ふた 7ウ3
ふだ

かへる
へる 93ウ9

かひー
かふる 27ウ2
ひかぶり 32ウ9
迷ひ 18オ10

かい
藝子 10ウ8
御殿 11ウ4
木綿 ーイ 50ウ7

煤 すす
31オ8

賣 ーパイ
1ウ9

うる
てある 10ウ4
らぬ 8ウ2
て 29オ6

うれる
上帳 94ウ9
詰める 30ウ8

うりー
植木 27オ5
しのふ 48ウ6
松露

うりー
背負 59オ2
蜻 49ウ9
つ、じ 25オ

9
螢 ーり 39ウ4
虫 ー 42ウ4

白 ーしろい
ひ 4ウ8 54オ4

しろー
根 43オ4

しろい
面 成つて 14オ10

しらー
玉汁 3オ10

粉 20オ1
眼む 34オ2
雨 2オ1 55ウ10 90ウ7

伯 ー
父 12ウ9

伯

ハク

拍 ヒヤウ 子 11オ1

泊 とまり 57ウ4

柏 ヒヤク 這 横 32ウ6

剥 むく 47ウ2

博 瓢 10オ4 16ウ3

箔 バク 32オ5 58オ10

薄 うすい 41ウ2

幕 マク 38ウ2

麥 蕎 10オ10

バク 羽織 18ウ8 着 46オ1

ハチ 序 12オ5

八 ハチ 歩 57ウ7

ハツ 封 13オ3

眼 分 31オ5

忘 八 11ウ3

幡 53ウ8

千代獅 45オ9

鉢 ハチ 9ウ3

鬢 16ウ8

髪 25オ4 29オ8 46ウ8 53ウ5

髪 7オ8 20オ5 32オ9 33オ6 50オ8

結 7オ8 20オ5 32オ9 33オ6 50オ8

結 56オ9 95ウ6

切 38ウ9

発 おこる 57オ2

バツ

末 マツ 始 40ウ3 始 仕 56ウ5

抜 ぬく 38オ4 39オ9

居合 50ウ2

ハ 吐 17ウ5

反 へ 55ウ3

半 ハン 分 23オ7

住 20ウ10

帆 91オ1 96ウ10 96ウ10

判 小 6ウ4

坂 勝曼 26ウ2

板—バン
 看—かんばん 44オ5
 古看—ふるかんばん 13オ7
 飯—めし
 切—切りめし 8オ10
 屋—や 39オ7 48ウ8
 冷—ひやめし 50オ3
 繁—はん
 繁—はん 93ウ2
 昌—はんぢやう 93ウ2
 挽—ひく
 萬—まん
 子—こまんざい 12ウ6
 百—まんぱん 54ウ8
 晩—ばん
 頭—ばんとう 23ウ6
 番—ばん
 頭—ばんとう 23ウ6
 垣外—がいとばん 12オ7
 線香—せんかうばん 18オ4
 盤—ばん
 十露—じゅうろばん 58オ6
 八—はちや 53ウ8
 比—ひ
 興—きやう 96オ3 96ウ4
 哥—か
 丘尼—おきくに 7オ3

皮—かわ
 花見—はなみ 36ウ9
 日—ひ 26ウ7
 彼—かの
 否—いな 23オ9
 飛—とぶ
 京—きやう 34オ6
 脚—けつ 37ウ1
 被—かぶり
 慈—じ 54ウ7
 異見—いけん 43ウ2
 甲—かひ 57ウ5
 育甲—いくがひ 4オ10
 鼻—はな 29オ2 40オ3 58オ1 93オ9
 鼠—ねずみ 15オ1
 貞—てい 50オ10
 土佛—どふつ 57ウ4
 尾—おしり
 首—しゆ 42オ2 90ウ4
 金—こん 10ウ6
 羅船—らせん 33オ1
 眉—まゆ
 美—み 54オ10 92オ5
 男—おとこ 18ウ7

寐 ねる

ねる 3オ5 27ウ5 47オ9 59オ1 59オ4 91ウ8 95ウ10

た 29オ3 ね 94オ9

ねさす

ねさす 94オ5 ねさした 51ウ4

ね

酒 28ウ5 ねさし剃り 34オ2

覚 91ウ6

ねまき

卷

13ウ6 25オ5

ね

た、け 50オ4

昼 10オ5 25オ9

二タ ねか 返り 42

微 ミー

オ2 託 ね 46ウ5

鼻 はな

塵 91ウ2 9オ7 16オ2

鼻 はな

血 53ウ9 ねまき 14オ3

はな

鼻 14オ3

ヒツ

土筆 24ウ9 57ウ10

筆

ヒヤク

姓宿 43ウ8 万遍 54ウ8

百 ヒヤク

御 度 23ウ4

ヒヨウ

氷 こほらす

こほらす 1ウ8

表 おもて

裏 52ウ1

瓢

瓢 24オ3

瓢

干 剃き 10オ4 16ウ3

ふくべ 50ウ7

ヒヨウ

苗 なへ

34オ9

病 ビヤウ

後 15オ3

やむ

ム 40オ8

やま

マせられ 28ウ9

やみ

上り 15オ1

やみ

眼 56ウ3

やみ

便毒 44オ1

やま

恋 95オ5

猫 ねこ

小 7ウ7 10ウ10

ねこ

小 18オ9

貧 ビン

乏 44ウ2

頻 しきる

降 90ウ4

濱 はま

親仁 50ウ5

はま

小 35ウ5

髻 つと

つと 4ウ9 12オ4 44オ4

つと

鉢巻 16ウ8

鬢 ビン

ビン 49オ6

一ヒン 糸 26ウ10

ふ

不ウー 自由 38ウ5 器量 45ウ7

夫 工 35オ2

大文 96ウ4 間 2オ3 37オ10 間 狂ひ 53ウ5

太 3ウ2 57ウ9 92オ7 25オ10 41ウ8 44ウ5 47ウ9 49オ2

おつと 23オ8 36ウ3 38オ9 51オ8

つま 夫 6ウ3 8オ9 8ウ5 9ウ5 9ウ10 52オ1 52ウ2 57オ3

マ 3ウ9 10オ6 23オ2 29ウ4 36オ10 37ウ7 40オ4 48オ2

48オ9 54ウ6 90ウ5 95オ2 25オ4 33ウ2 47オ9 51ウ4

つま 一マ 思ひ 16ウ2 52オ3

(湛能) 一マ 40オ4

女 17オ9 19ウ2 19ウ5 21オ5 41オ10 94オ10 女 27

女 17オ9 19ウ2 19ウ5 21オ5 41オ10 94オ10 女 27

女 17オ9 19ウ2 19ウ5 21オ5 41オ10 94オ10 女 27

女 17オ9 19ウ2 19ウ5 21オ5 41オ10 94オ10 女 27

女 17オ9 19ウ2 19ウ5 21オ5 41オ10 94オ10 女 27

女 17オ9 19ウ2 19ウ5 21オ5 41オ10 94オ10 女 27

女 17オ9 19ウ2 19ウ5 21オ5 41オ10 94オ10 女 27

女 17オ9 19ウ2 19ウ5 21オ5 41オ10 94オ10 女 27

女 17オ9 19ウ2 19ウ5 21オ5 41オ10 94オ10 女 27

女 17オ9 19ウ2 19ウ5 21オ5 41オ10 94オ10 女 27

付

伯 12ウ9 親 2ウ7 産れも ぬ 29オ5 手を 6オ6 鱈の 膳

狐 30ウ9 抱 49オ9 取 47ウ4 もへ かね 42ウ6

片 27ウ8 近 51オ1 白粉 20オ1 箔 32オ5 道理 38オ

1 品 47オ4 意味 50ウ4 寄せ 26

叩 23ウ5 唾 33オ2

財 40ウ8 庚申 23オ4

手 52オ6

茶屋 46ウ7

勝負 37ウ3

勝 37ウ3

負 37ウ3

旅日 52オ1

背 59オ2

一をい

一をい

一をい

一をい

一をい

一をい

一をい

一をい

浮うく
うき
かぬ 95オ1

釜かま
かま
名 31ウ7 42ウ3

富フ
ふ
風呂 10ウ3

婦フ
ふ
士 58ウ5
士語で 49オ8

傳フ
ふ
母 9ウ6 37オ9
54ウ4

普フ
ふ
請小 53オ5

腐フ
ふ
内請 21ウ2
寺請 3ウ10
家根請 43オ3

敷フ
ふ
貸座 52オ6
かし坐 23ウ2
座 95オ1 95ウ3

膚フ
ふ
皮 50ウ5
座 12オ3
座 20ウ8

巫みこ
みこ
町 20ウ9

武たけ
たけ
守 49ウ6

部フ
ふ
南宿 37ウ10
関東屋 44ウ4

無フ
ふ
心状 17ウ3 54ウ3
冬 44オ9
二の 4オ5

夕 33オ5

風フ
ふう
封 52オ9 52オ9

風フ
ふう
野路 93オ1
野路 51ウ2
釜呂 10ウ3

風フ
ふう
古過 56オ3
帆に持た 91オ1

風フ
ふう
吹 53オ6
俗 2ウ10 13ウ2 55ウ9

風フ
ふう
追 41ウ6
名寄 4ウ8

理 54ウ9

虚僧 4ウ6

舞フ
まい
子 42オ6 95オ10
子の稽古 18ウ4
干 27ウ7

舞フ
まい
子 54ウ3

舞フ
まい
子 91ウ9

舞フ
まい
子 91オ8

舞フ
まい
子 20オ5
大黒 9オ3

舞フ
まい
子 23オ2
暑氣見 20オ5

舞フ
まい
子 52ウ8

舞フ
まい
子 43ウ7
見 91オ8

舞フ
まい
子 23オ2
暑氣見 20オ5

舞フ
まい
子 23オ2
暑氣見 20オ5

舞フ
まい
子 23オ2
暑氣見 20オ5

舞フ
まい
子 23オ2
暑氣見 20オ5

舞フ
まい
子 23オ2
暑氣見 20オ5

舞フ
まい
子 23オ2
暑氣見 20オ5

舞フ
まい
子 23オ2
暑氣見 20オ5

舞フ
まい
子 23オ2
暑氣見 20オ5

舞フ
まい
子 23オ2
暑氣見 20オ5

フク

伏 ふし | 見 52オ2 93オ7

福 | フク | 大 | 帳 7ウ9 | 東 | 寺 50ウ9

腹 | フク | 空 | 14ウ3

はら | 46オ7 59ウ8

はら | 31ウ7

覆 | おおふ

鯨 | ふぐ | 9ウ2 31オ8 35ウ10

フツ

佛 | フツ | 常念 | 23オ1 | 責念 | 92ウ10 | 土 | 43オ10 | 土 | 90ウ

念 | 54オ8

入 | 事 13ウ3 | 土 | 鼻 57ウ4

アツ | 1オ9

ブツ

物 | モツ | 書 | 庫 1オ5

い | ふ | 30ウ9

化 | 得 30オ1 | 焼 | 31オ1

干 | 59ウ8

撰 | 屋 14ウ9

フン

分 | フン

御領 | 15オ8 | 大 | 35オ9 | 半 | 23オ7

世利 | 市 7ウ6 | 眼八 | 31オ5 | 18ウ3 | 18ウ8 | 36ウ9 | 48オ4

わける | 55ウ4 | 48ウ10 | ル 47ウ10

わける | 24ウ9

粉 | フン

早染 | 42ウ10

白 | 20オ1

ブン

文 | ふみ | 1ウ7 52オ7 | 44ウ3 95オ1

箱 | 31ウ2

借 | 帳 46ウ9

枕 | 張 15ウ7

蚊 | フン

枕 | 帳 27ウ6

へい

与 | 勘 | 56ウ6

赤 | 仕 | 46オ9

八 | 衛 | 37ウ8

兵 | フン

並 ならぶ 30オ2

研とぎ べ 20ウ5

柄 え 團まへまこの 13ウ7

長なが 51オ7

秤 はかり 24オ7

釣つる べ 12オ10 14ウ9

閉 さす 60オ9

しめる 11ウ8

餅 べい 煎せん べい 16オ9

粟あはの 19ウ4

もちー 米 15ウ3

ならしもち 33ウ2 ならすもち 8ウ5

蔽 膝まへだれ 21ウ7

べい 米 30ウ4 44オ1 46オ9

こめー 屋 35ウ3

餅もち 15ウ3

へき 癖くせ 29ウ8

べつ

別 べつ 33オ8

業 47オ7

へん

片 かのた 足 23オ6 意地かたいち 5オ8

47オ10 寄かたよつて 28ウ6

返 へん 事 47オ4 事 34ウ2

かへす 11オ3

かへる 46オ8

見 みる 55ウ5 見 みる 54オ5

宙ちうかへ 19ウ7 二にかへ夕ゆふ寐ね 42オ2

遍 へん 四 90ウ10 四 40ウ9

百もも萬まん 54ウ8

邊 へん 祇園ぎん 1オ8

弁 べん 當持あつもち 60オ4

便 べん お 6オ9 33ウ10

小 94オ6 小 35オ5

小 擔た桶づ 18ウ5

たより 92ウ4

毒 35ウ3 毒病よこねび 44オ1

ほ

歩 | ホ

七 | 59オ8

八 | 57ウ7

哺 | くくめる

る | 56ウ2

補 | おぎなふ

ふ | 19ウ9

蒲 | フ

菖 | 太刀 | 53ウ2

菖 | 湯 | 52ウ5

7 |

團 | 3オ5

團 | とち | 50ウ8

巨 | 燧 | 6オ8

かま

蔵 | 屋 | 4ウ5

舗 | しき

棧 | 8オ4

しき

継 | 17オ1

母 | ホ

於 | 家 | 15オ9

はは

2ウ3

はは

8ウ4

はは

18オ2

はは

20ウ2

はは

41オ2

はは

55オ4

はは

56オ1

はは

60オ1

はは

31オ2

はは

32オ5

はは

33ウ10

はは

38ウ4

募 | つのる

オ10

慕 | したひ

26オ1

暮 | くれる

36ウ6

ホウ

る | 4オ3

方 | ハウ

37オ8

方 | ハウ

ひ | 課 | 38ウ8

三 | 50ウ2

る | 96オ10

親 | 94オ5

お | しさ | 95オ2

包 | つつむ

両 | おもひ | 32ウ8

抱 | ホウ

上 | エの | 34ウ4

だく

味 | して | 16オ6

はなす

介 | 9ウ10

はな

て | 22ウ5

はな

て | 27ウ5

はな

介 | 36ウ10

はな

て | 30オ7

はな

て | 34ウ7

はな

て | 34ウ7

はな

て | 34ウ7

はな

て | 34ウ7

はな

て | 34ウ7

はな

て | 34ウ7

傳 | 9ウ6

54ウ4

疱 ホウ | 瘡 ほうそう 29オ3

袍 ホウ | 素 す 58オ4

崩 くづ | す くづ 12ウ10 | さぬ くづ 8ウ9

逢 あふ | ふ あ 2ウ2 | 2ウ8 | 4ウ7 | 52ウ10 | ふ あ(ハ) 23ウ7 | 36オ8 | あ

傍 そば | ふた あ 60オ5 | た あ 93オ4 | 度成 あいと 40ウ6 | 戻り あ 59オ6

報 ホウ | 果 くわ 36ウ7

棚 たな | 經坊 よな 28オ10

鳳 ホウ | 戸 と 51オ10

縫 ぬふ | 仙花 せんか 5オ1

寶 ホウ | 勝 めい 56オ2 | 寺子 てらこ 53ウ10

乏 ボウ | 貧 びん 44ウ2

坊 ボウ | 主 ぼうず 53オ9

寄 ぼうず 7オ4 | 主 ぼうず 24ウ10

寄 ぼうず 7オ4 | 主 ぼうず 23ウ3

寄 ぼうず 7オ4 | 主 ぼうず 24ウ10 | 棚經 ぼうず 28オ10

寄 ぼうず 7オ4 | 主 ぼうず 24ウ10 | 灰 はい |

寄 ぼうず 7オ4 | 主 ぼうず 24ウ10

寄 ぼうず 7オ4 | 主 ぼうず 24ウ10

寄 ぼうず 7オ4 | 主 ぼうず 24ウ10

忘 わす | れ わす 25オ3

房 ボウ | 八 くわ 11ウ3

女 にょ | 女 にょ 24オ2 | 24オ7 | 28ウ2 | 28ウ4 | 30オ3 | 31

女 にょ | 女 にょ 13オ4 | 信 しん 20ウ5 | 乳 ちよ 56ウ2 | 出 しゅ 25ウ3 | 子 し 22オ10 | 畏子 おそ 12ウ8

望 のぞ | 望 のぞ 93ウ7

紡 つむ | 紡 つむ 25ウ3

帽 ボウ | 子 し 22オ10

棒 ボウ | 引 ひ 57オ7

飽 あ | 読 よ 59オ7

木 キ | 綿買 めん 50ウ7

材 ざい | 屋 や 36オ1

會 かい | 重箱 じゆうじやう 27オ3

屋 や | 町様 ちやうじやう 60オ6

す す | り り 38オ4

植 うゑ | 賣 うり 27オ5

植 うゑ | 賣 うり 27オ5

植 うゑ | 賣 うり 27オ5

植 うゑ | 賣 うり 27オ5

植 うゑ | 賣 うり 27オ5

二 挽こびき 34ウ4
 睦 睦むつまし 相あひま 8オ10
 撲 相あひま 8オ10
 ホン 本の 間の 45オ8
 本の 間の 45オ8
 品 品しな 玉たま 師し 7ウ4
 品 品しな 玉たま 師し 7ウ4
 ボン ボンぼん 南なん 草そう 21ウ9
 ボン ボンぼん 南なん 草そう 21ウ9
 ま 銘めい くく ぼん 9オ8
 ま 銘めい くく ぼん 9オ8
 廣 廣ひろ 按あ 32オ8 後ご 家け 按あ 52ウ5
 廣 廣ひろ 按あ 32オ8 後ご 家け 按あ 52ウ5
 磨 磨みがく けり 1オ4
 磨 磨みがく けり 1オ4
 マイ 朝あさ 44ウ8
 マイ 朝あさ 44ウ8
 埋 埋うもる 25ウ7
 埋 埋うもる 25ウ7

マン 曼まん 珠じゆ 沙しゃ 花げ 53ウ3
 マン 曼まん 珠じゆ 沙しゃ 花げ 53ウ3
 曼 曼まん 勝かち 坂ばん 26ウ2
 曼 曼まん 勝かち 坂ばん 26ウ2
 慢 慢まん 自じ 4オ10 53ウ8 涉わた 涉わた 91オ7
 慢 慢まん 自じ 4オ10 53ウ8 涉わた 涉わた 91オ7
 満 満まん た 1オ5
 満 満まん た 1オ5
 み 未み 來らい 13オ10 練れん 3ウ6 37オ8
 み 未み 來らい 13オ10 練れん 3ウ6 37オ8
 味 味み 方かた して 16オ6
 味 味み 方かた して 16オ6
 氣き 55オ2 氣き 合あ 50ウ4 三さん 線せん 9ウ3
 氣き 55オ2 氣き 合あ 50ウ4 三さん 線せん 9ウ3
 ひそ 90ウ1 ひ事ひじ 34オ7 ひ 13ウ2 46オ5
 ひそ 90ウ1 ひ事ひじ 34オ7 ひ 13ウ2 46オ5
 ち 18ウ9 ち 34ウ2 38ウ8
 ち 18ウ9 ち 34ウ2 38ウ8
 須す 山さん 26オ2
 須す 山さん 26オ2
 蜜 蜜みつ 柑かん 91ウ4
 蜜 蜜みつ 柑かん 91ウ4
 密 密みつ 26オ6
 密 密みつ 26オ6
 ミン 帽ぼう 子し 12ウ8
 ミン 帽ぼう 子し 12ウ8
 買 買わな 帽子ぼうし 12ウ8
 買 買わな 帽子ぼうし 12ウ8

む

夢 ゆめ

鷓 一ム(↓)

メ イ

名 一ミヤウ

明

あかす
あかい
あき

あける
あけ

迷

銘

鳴

27ウ9 46ウ5 53ウ6 91ウ10

嬰一石 55オ2

萩大 35オ5

残 96ウ3 残り 16オ3 寄諷 4ウ8

浮 31ウ7 42ウ3 保 56ウ6 12オ5 16ウ2

かさぬ 33ウ5

入梅のキ 20オ8 出た 25オ6

はなし 16オ1 17オ2

買一ひ 18オ10

盆 9オ8

メン

面一しろ(↓) 面一成ツて 14オ10

綿一メン(↓) 木一買イ 50ウ7

毛ウ

毛

毛

毛

毛

毛

毛

毛

17ウ10

大鳥 10ウ5

18オ1 24ウ4 30オ3 35オ7 36ウ3 54オ7 92オ10

初る 27ウ10 57オ1

の客 46オ5

37ウ9 5オ10 36ウ5

1ウ4 56オ5 出たがる 4オ7

遠一鏡 24オ10 遠一鑑 39ウ6

出 3ウ4

源左衛門 23オ5

松 26ウ5 | 柱 44ウ9

紋 モン | 日 37オ4

間 とふ | ふ 54オ10 | ふて 31ウ10 | ふた 48オ5 | はれ

葛 41オ4 | 屋 48ウ5 | 屋 25オ2

聞 きく | く 41オ8 | 49ウ2 | 41オ9 | く 45オ7

合す 52オ4 | かねて 2オ7 | 人 56オ7

河鹿 キ 38ウ7

也 なり | 気丈 43ウ9 | 強ひ 3オ3 | ひとつ 37ウ5

冶 | 鍛 39ウ5 | 舟 8オ9 | 14オ10 | 41オ10 | ざとい 8ウ4 | 泣 53オ6

夜 | 業 14オ8 | 更す 35ウ5

月 2オ2 | 其 27オ6

十 4オ7 | 3ウ4 | 91ウ10 | 36オ8

野 | 崎舟 11ウ8 | 雪隠 35オ3 | 風路 93オ1 | 風

呂持 51ウ2

爺 てて | 御 12ウ4

とと | 1ウ9

役 ヤク | ヤク | 場 14ウ5

競馬 48ウ8

束する 58ウ3

御儉 36オ7

御儉 36オ7

言ひ 37ウ6

18オ5 | 33オ9

鉛 26オ8

罐屋町 2オ10

薬 | すり | ヤー

ゆ

由 ユウ | 不自 38ウ5 | 自 46オ6

油 ユ | 断 6ウ7

桐 90ウ9

醬 31オ5

ユウ

又 また | 2オ10 | 3オ4 | 25ウ10 | 38ウ7 | 56ウ7 | 58ウ1 | 91ウ8

友 とも | 20ウ2 | 4オ5 | 33ウ5

幽 ユウ
— 冥 58オ8

楫 かち
— 6オ1

猶 なぞ
— 9オ2

遊 あそぶ
— 23ワ8

雄 一を
— 49オ10

誘 さそふ
— 4オ5

よ さそい
— 6オ1

余 ヨ
— 42オ3

昇 かく
— 38ワ3

與 ヨト
— 55ワ10

餘 ヨ
— 56ワ6

歎 一か
— 39ワ10

輿 一
— 8オ3

譽 ほめる
— 10オ10

た 4ウ9
— 29ワ7

に 29ワ7
— 52ワ8

らる 50ウ5

ヨウ おさな
— 顔 43ワ3

幼 初
— ミ 14オ1

孕 はらみ
— 29オ5

用 ヨウ
— 器 29オ5

心 意
— 16ワ5

作 43ワ4

儀 9ウ10

容 ヨウ
— 儀 9ウ10

揚 あげ
— の客 25オ2

腰 こし
— 先 26オ4

踊 おどる
— ツた 22ワ2

様 ヤウ
— の 5ウ8

見 一ふ
— 27ワ9

木屋町 60オ6

養 ヤウ
— 生 15オ7

出 生 11ウ9

出 生 31ウ7

毒 生 31ウ9

土 43オ3

一 なき 96ワ3

— 屋 41ワ3

— 家 52ワ4

— 15オ6

— 94オ8

— 57ウ5

— 11ウ2

— 15オ2

— 27ワ9

— 60オ6

— 33オ9

— 31ウ7

— 31ウ9

— 49ウ10

— 58ウ1

— 24ウ9

— 58ウ1

慾
ヨク

ら

裸
はだか

螺
ほら

羅
ラー

囉
もらふ

ライ

來
ライ

き

こ

雷
ライ

類
たのみ

一たのみ

— 2ウ4

嫁 94ウ10

—の貝 35ウ2

—漢堂 2ウ5

金毘 10ウ6

—ふ 4ウ10 11オ7 13ウ8 30ウ6

—た 44ウ9

未 13オ10

—る 1ウ5 2オ10 13ウ3 22オ8 24ウ9 25オ2 25オ5 28オ

— 41オ10 58ウ6 94ウ8

—た 6ウ2 14ウ5 20オ5 45ウ9 48オ9 90ウ6 —た 24オ7 28

—ぬ 52オ7 34オ6 49ウ3 93オ10 —て 39ウ10 —て 40ウ1 48ウ1

—出 42オ4 出 30オ9

—嫌 51オ10

—む 59ウ4 93オ3 96ウ8

—空手 45オ4

ラク

落
おとす

—おとし

—おとし

—おち

—おち

—おとす

樂
たのしむ

—追ひ 1ウ7

ラツ

埒
ラチ

—もない

利
リ

— 27オ1 37ウ2

—世 分市 7ウ6

—か ぬ 24オ9

—目 1ウ4

—し 19ウ8

理
リ

—り

—義 20ウ3 24ウ7

—義 41オ3

—素淨瑠 96ウ8

—道

道みち 28オ7 道みち 38オ1 無な 54ウ9

料りょう 人にん 96オ7

酒さけ の 3ウ4

表うら 24オ3

工こう 合ごう 47ウ9

雪ゆき 55ウ7

こい 19ウ3 91オ2

こい 掴つか み 19ウ3

久ひさ 92オ10

大おほ 90ウ6

リキ

力りき

拳けん 角かく 18オ7 角かく 93ウ10 角かく 48オ8 角かく 1とり

25ウ5 角かく 26ウ4 43オ6 52オ8 角かく 1取と 8オ7

角かく 果は 40ウ10 弟てい 子し 角かく 31オ4

リツ

立りつ

眼め に 1ツ 5ウ10 92ウ7 浮うき 名な も 1ツ て 42ウ3 1ツ

て 49ウ2 94オ2 1ツ 94ウ2

1ツ 人にん 形がた 35ウ4

たて

1たてる 掻か 44オ8 いひ 29ウ8 仕した 54オ2 追お

ツ 92ウ8 かき 49ウ7

1たち 鹿か し ま 12ウ3 か し ま 55ウ4 出い 栄えい 21オ8

1たち 1チ口説ちくせ キ 46オ3

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

1たつ 目め 56オ5 眼め 36オ2

引ひいて 96ウ1

笠かさ | 91オ8 | (日傘) 34オ9

溜たまり | 13オ5

リヨ

呂ろ | 風 | 27ウ4 28オ1 | 釜風 | 10ウ3 | 野風 | 持 | 51ウ2

旅たび | 21ウ3 | 37ウ9 | 46ウ5 | 51オ4 | 日負 | 52オ1 | もどり | 46ウ10

リヨウ | 替屋 | 37ウ4 | 方おもひ | 32ウ8

良ら | 奈 | 晒 | 27オ9 | 新奈 | 漬 | 4オ8

料りやう | 理人 | 96オ7

梁りやう | 棟 | 53オ5

凌しのぐ | 45ウ3

凉すずむ | 5ウ8 | んで | 59オ3

すずみ | ミ床 | 91ウ5 | ミ舟 | 93オ9 | ミふね | 41ウ3

すずみ | 店 | 5ウ10

すずしい | し | 2オ1 | 59オ10

量りやう | 器 | 22ウ7 | 30ウ8 | 52オ4 | 不器 | 45ウ7

領りやう | 拜 | 48オ10

リ | (レウ) 御 | 分 | 15オ8

吝しはん | 坊 | 23ウ3

倍りん | 氣 | 4オ3 | 18オ2 | 27オ4 | 30ウ7 | 40オ6 | 45ウ5 | 48オ4 | 51ウ

淋さびし | しせぬ | 92ウ3

さびしい | しい | 36オ3 | しい | 28ウ7 | しい | 39オ1 | しい

う | 52ウ3 | しい | 53ウ5

輪くわ | 曲 | 1ウ5 | 3ウ9 | 11オ4 | 33ウ3 | 56ウ9 | 59オ7

隣となり | となり | 11ウ10 | 29オ4 | 44オ10 | 93オ9 | の | 40ウ2

る | となり | 村 | 7オ10

瑠る | ル | 素浄 | 理 | 96ウ8

ルイ | 涙 | なみた | 41ウ9

レイ | 冷 | さます | した | 12ウ2

つめたい | たい | 94オ4

ひや | 飯 | 50オ3

戻 もどる
もどり 3オ8 10ウ8 26オ3 96オ10 もど
もどり 28オ6 つた 57オ5 もど
もどり 35オ1 逢 3ウ6 59オ6 市 11オ2
もどり 94オ3

朝 35オ1 逢 3ウ6 59オ6 市 11オ2

もどり 94オ3

禮 レイ
1オ10 35ウ3 48ウ10 49オ3 7ウ2 27ウ7 40オ8 41

遼 在 子 御 順 葬 目
27オ2 93ウ4 21オ3 92オ5 23ウ3 52ウ7

蠣 かき 屋 13オ2 21オ3

霊 レイ 宝 場 19オ6

精 26ウ2 精 91オ1

連 つれる 23オ9 32オ6 93オ7 22オ3 93ウ10 29オ2

一 つれ 13オ9 女 夫 9オ6 13オ9 39オ4 48オ5 94オ10

二人 34オ10 二人 46ウ4 女 96オ6 女

練 レン 未 3ウ6 37オ8

鎌 かま 見 4オ5

恋 こい 2オ3 3ウ5 6オ6 6ウ2 6ウ5 6ウ8 7ウ10 15ウ10

2 33オ10 35オ7 37オ10 38オ7 39オ7 42ウ6 52ウ3

9 90ウ8 92ウ7 93オ4 6ウ9 24ウ3 24ウ7 25オ3 32ウ

仕 2オ3 知らす 49オ1 知らす 36オ9 47ウ6

1 知らす 54ウ5 知らす 56オ2 知り 20オ4 23

6 知り 9ウ5 盛り 47オ5 放 34ウ7

まひ 32ウ7 女 夫 10ウ9 病 95オ5 や

路 風 53ウ6 野 風 93オ1

一日 10ウ7

露

次 11オ9 28オ6

一ロ(へ)

甘 かんろ 42オ9 松 しょうろうり 賣 5オ3

十一 盤 ばん 58オ6

つゆー 銀子 31オ9

ロウ

老

奥家 45ウ5

奥家 30ウ7

おいー

女房 36ウ4 91ウ8

姉女 5オ9 女 95ウ10

牢

座敷 20ウ8

浪

四海 58オ2

花 40ウ7 花ばし 59オ10

勞

博一町 34オ16

つかれろ 10オ2

瀧

たき 56ウ6

蠟

ろうそく 燭 35ウ4

籠

石燈 52ウ4

高燈 95ウ2

こもる

こも 28ウ5 95オ3

上こ

切 4ウ4 張 2ウ7

聾

つんば 42ウ2

一つんば

鼻 14オ3

ロク

六むいー

日垂 39ウ8

鹿

しま立 12ウ3

一じか

河 38ウ7

わ

和

日 24オ1

話

世 40ウ7

ワン

千まぜり 19オ5

碗

茶 55オ1

茶蒸 94オ1

千喧嘩 96オ6

凧

昇し 49ウ3

鯨

48ウ10

鯛

賣 28オ8

啞

11オ4 17ウ7 28ウ2 29ウ4 32ウ8 48ウ4 57オ9 92オ9

撃

25ウ8

咲

え 28ウ5

売 さら

から 29ウ9 40ウ8 芋 29オ6

廩 ぎれ

積り 26オ1

喰 くふ

く ふ 25ウ5 29ウ4 48ウ8 50オ3 へ はぬ 43オ4

込 こむ

ふた 11オ4 追ひ 50ウ4 巻 93オ6

笈 さし

14オ4

誘 さはける

た 91ウ3

さばき

14オ9

樽 たすき

がけ 6オ5 42オ3

辻 づ

子 40オ3

畑 はたけ

木 56オ6

嘶 はなす

瓜 51オ2 御花 35オ10

椋 はんざう

はな 1ウ5 2オ6 38オ9

熏 ほくろ

着 94ウ10

お捨

2ウ6

おしめ

90ウ3

抱

36ウ10